福島県立医科大学要覧





福島県立医科大学全景

目 次

1	% ⊏	净······	I
2	歴	代理事長、部局長等	5
3	施	:設の概要	11
	(1)	名称及び所在地	11
	(2)	校 地	11
	(3)	校舎等建物	11
4	組	l織機構図	12
5	役	: 職 員	13
6	名	; 誉 教 授	16
7	通	[営 概 況	17
	(1)	所属別職員数	17
	(2)	医学部 • 看護学部の主な研究題目	18
	(3)	大学学生数	23
	(4)	大学院学生数	23
	(5)	学位授与者数	24
	(6)	卒業生の状況	25
	(7)	解 剖 件 数	26
	(8)	教員等の海外出張状況	26
	(9)	附属図書館現況	27
	(10)	平成17年度図書館利用状況	27
	(1 1)	平成17年度文献相互貸借状況	27
	(12)	文部科学省•日本学術振興会科学研究費補助金額	28
	(13)	病類別病床数	29
	(14)	等級別病室数病床数室料差額	29
	(15)	分娩取扱件数	
	(16)	臨床検査件数	
	(17)	病理部検査件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	30
	(18)	X線等照射件数·····	30
	(19)	手 術 件 数	
	(20)	調剤薬処方数	32
	(21)	平成17年度薬剤管理指導算定数	33

((22)	病理解	?剖件数·······	35
((23)	診療科	·别患者数···································	36
((24)	診療項	[目別稼働額······	38
((25)	福島県	立医科大学一般会計歲入歲出決算	10
((26)	福島県	立医科大学特別会計歲入歲出決算	11
((27)	公立大	学法人福島県立医科大学予算及び収支計画	12
8	配	置	⊠	14
9	施	設概	要·····	15
10	位	置	3	19

1 沿 革

- 昭和19.1.10 福島県立女子医学専門学校設立認可。
 - 〃 19.4.1 1 学年定員120人と決定(4年制)。 公立福島病院は福島県立女子医学専門学校附属医院となる。
 - 22.6.18 医科大学(旧制)設立認可。医科大学予科開設認可。学則制定。1 学年定員40人(修業年限3年)。
 - 25.3.30 医科大学医学部(旧制)開設認可。1学年定員40人(修業年限4年)。本部、基礎医学教室(解剖学、生理学、生化学、薬理学、細菌学)福島市三河北町に置く。基礎医学教室(病理学、法医学、衛生学)、臨床医学教室(附属病院)、附属中央研究所福島市杉妻町に置く。
 - 〃 25.6.18 医科大学開学記念行事挙行。
 - # 26.3.31 女子医学専門学校廃止。女子医学専門学校附属医院廃止。 医科大学予科廃止。
 - 〃 26.4.1 旧女子医学専門学校附属医院は、福島県立医科大学附属病院となる。
 - 〃 26.10.16 精神科学教室、同病棟を福島市渡利に新築移転。
 - **" 27.2.20 医科大学(新制)設置認可。**
 - 27.4.1 医科大学(新制)開設認可。1学年定員40人(修業年限4年)。県立高等厚生学院が医科大学附属高等厚生学院となる。
 - 〃 28.1.28 公衆衛生学教室福島市三河北町に新築。
 - 28.6.29 医科大学本部福島市三河北町に新築移転。本部跡に衛生学教室を移転。法医学教室、細菌学教室を福島市三河北町に新築移転。
 - 〃 29.3.10 附属高等厚生学院を医科大学附属看護学校と改称。
 - 〃 30.1.20 医科大学進学課程設置認可。
 - 20.4.1 医科大学進学課程開設。1学年定員40人(修業年限2年)。 病理学第二教室開設。
 - 〃 30.11.1 福島県立飯坂病院が医科大学附属病院飯坂分院となる。
 - 〃 33.4.1 解剖学第二講座開設。
 - 〃 33.9.30 福島県行政組織規則の改正により教室は講座と改称。
 - 〃 34.4.1 生理学第二講座開設。
 - 〃 34.5.25 医科大学本部(福島市三河北町)福島市上町に移転。
 - 〃 34.10.31 学位審査権認可。
 - // 35.4.6 RI研究室設置認可。
 - 〃 35.12.2 医科大学本部(福島市上町)福島市舟場町に移転。
 - 〃 36.3.24 附属病院改築第7期工事完了(この工事により附属病院の改築は全館完了)。

- 昭和36.3.31 医科大学大学院設置認可。
 - 〃 36.4.29 大学院開設並びに附属病院改築工事落成記念式挙行。
 - 〃 36.5.19 解剖学第一講座(福島市三河北町)福島市舟場町(医科大学本部建物)に移転。
 - 〃 37.3.22 解剖学第二講座(福島市三河北町)福島市舟場町(医科大学本部建物)に移転。
 - 〃 37.12.15 基礎医学校舎第1次建築工事完了。
 - 〃 37.12.20 学生定員増承認(40名を60名に増員)。
 - 〃 38.8.1 町名改正により、医科大学本部及び基礎校舎の所在地は福島市杉妻町 5 番75号に、 附属病院は杉妻町 4 番45号に変更。
 - 〃 41.4.1 麻酔科学講座新設。
 - 〃 41.10.8 看護婦寄宿舎完成。
 - 〃 42.4.1 泌尿器科学講座分離新設。
 - 〃 42.7.31 附属病院特殊放射線棟完成。
 - 〃 42.10.18 飯坂分院廃止。
 - # 43.4.1 新学則を制定。進学課程は教養課程と名称変更。 がん診療部開設。
 - // 44.1.22 大学院学生定員変更協議書受理される。(25人を27人に変更。実施時期昭和44年4月1日)
 - # 44.2.28 校舎(本館)第2次建築工事完了。
 - 〃 44.9.1 附属リハビリテーション研究所(福島市飯坂町)新設。
 - 〃 45.8.31 図書館、体育館完成。
 - 〃 45.10.15 附属中央研究所内に公害医学研究室新設。
 - # 46.1.12 学生定員増承認(60名を80名に増員)。
 - 〃 46.2.15 学生クラブ棟完成。
 - 〃 46.3.19 附属看護学校が総合衛生学院内(福島市渡利)に移転。
 - 〃 46.10.9 創立20周年記念式典挙行。
 - 〃 46.12.9 武道館完成。
 - 〃 47.10.25 神経精神科病棟を本院に吸収。渡利神経精神科病棟を解体。
 - 〃 48.6.15 R I 棟完成。
 - 〃 57.4.1 脳神経外科学講座新設。
 - **"** 58.4.1 核医学講座新設。
 - 〃 58.9.16 大学歌「光の鳥」制定。
 - 〃 62.4.1 附属研究所内に実験動物研究室新設。
 - 〃 62.6.1 事務局の病院課を廃止し、施設管理課と医事課を新設。

附属中央研究所を附属研究所と改称。

附属放射性同位元素研究室を放射線生物学研究室に改称し、附属研究所に編入。 附属研究所に実験動物研究室を新設。

附属病院に歯科、集中治療部、病理部、輸血部、材料部、病歴部を新設。

附属病院中央臨床検査部を検査部に、中央レントゲン部を放射線部に、中央手術部を手術部に改称。

附属病院(福島市杉妻町)福島市光が丘に移転。

- 昭和63.4.1 医科大学本部(福島市杉妻町)福島市光が丘に移転。
 - # 63.10.29 開学40周年記念式典举行。
- 平成元.4.1 生化学第二講座新設。病院に神経内科、心臓血管外科新設。 生化学講座は生化学第一講座に名称変更。
- // 5.4.1 病院に救急科を新設。同窓会から同窓会館(光が丘会館)を寄附受領。
- 〃 6.4.1 附属研究所を生体情報伝達研究所、放射性同位元素研究施設及び実験動物研究施設 に再編整備。
- 〃 6.6.11 創立50周年記念祝賀会開催。
- 7.4.1 神経内科学講座、心臓血管外科学講座、臨床検査医学講座を新設。病院に新生児集中治療部を新設。
- // 8.3.31 核医学講座廃止。
- 〃 8.4.1 放射線科学講座を放射線医学講座と改称。
- 〃 9.3.31 がん診療部廃止。
- 〃 9.9.6 開学50周年記念式典挙行。
- **" 9.12.19 看護学部設置認可。**
- √ 10.4.1 看護学部開設。1学年定員80人、3年次編入学定員10人(修業年限4年)。

学則を改正。医学部の基礎医学は生命科学・社会医学系に、臨床医学は臨床医学系に、教養は総合科学系に名称変更。

附属図書館・附属展示館は大学附属施設、附属病院・附属生体情報伝達研究所・附属放射性同位元素研究施設・附属実験動物研究施設・附属リハビリテーション研究所・附属看護学校は医学部附属施設となる。

細菌学講座を微生物学講座と改称。

病院の歯科は歯科口腔外科に、輸血部は輸血・移植免疫部に改称。

- 〃 10.8.1 病院に形成外科を新設。
- // 11.4.1 病院に呼吸器科を新設。医学部附属生体情報伝達研究所に生体機能研究部門を新設。
- 〃 11.10.30 医学部附属看護学校50周年記念式典挙行。
- 〃 13.3.31 医学部附属看護学校廃止。
- 〃 13.12.20 大学院看護学研究科設置認可。
- 〃 14.4.1 大学院看護学研究科開設(入学定員15人、収容定員30人、修業年限2年)。 病院に総合周産期母子医療センターを新設(新生児集中治療部を廃止)。
- 〃 15.4.1 病院に安全管理部を新設。
 - F・F型行政組織の導入により事務局を再編。総務課・会計課・施設管理課・医事

課を廃止し、総務領域(総務企画グループ・予算経理グループ・施設管理グループ) と病院領域(管理グループ・経営企画グループ・医事グループ)を新設。

- 平成16.4.1 大学院医学研究科を再編整備(5研究課程を4専攻に再編。入学定員を27名から37名に増員)。
- ″ 16.6.26 創立60周年記念祝賀会開催。
- 17.4.1 解剖学第一講座を神経解剖・発生学講座と、解剖学第二講座を解剖・組織学講座と、 生化学第一講座を生化学講座と、生化学第二講座を免疫学講座と改称。呼吸器科学講座、形成外科学講座を新設。

病院に総合診療・地域医療部、内視鏡診療部、医療情報部を新設。病歴部を廃止。

〃 18.4.1 福島県が公立大学法人福島県立医科大学を設立。公立大学法人福島県立医科大学は 福島県立医科大学を設置。

法人に役員会を設置。法人の審議機関として、経営審議会を法人に、教育研究審議会を大学に設置。担当役員を責任者とする企画室、評価室、知的財産管理活用オフィス、危機管理室を設置。監事を補助する監査室を設置。

看護学部の領域を廃止し、7部門に再編(総合科学部門、生命科学部門、基礎看護学部門、生態看護学部門、家族看護学部門、ケアシステム開発部門、応用看護学部門)。

事務局の総務領域、病院領域を廃止し、総務グループ、財務管理グループ、企画グループを新設。事務局の附属施設として、大学健康管理センターを新設。

学生部、学生課を廃止し、学務部、学務グループを新設。

医学部附属病院が大学附属病院となる。附属病院に治験センター、事務部を新設。 事務部に病院経営グループ、医事グループを新設。

附属図書館、附属展示館を再編し、附属学術情報センターとなる。附属学術情報センターに、学術情報グループを新設。

〃 18.5.1 病院の総合診療・地域医療部を地域・家庭医療部と改称。

※創立は昭和19年が起点、開学は昭和22年が起点。

2 歴代理事長、部局長等

(18.6.1 現在)

0	理事長				
	平成18.4.1~	髙	地	英	夫
0	副理事長				
	平成18.4.1~	菊	地	臣	_
Ο	学 長 (昭和22.6.17までは学校長	(:)			
	昭和19.4.1~20.12.14(事務取扱)	八	木	精	_
	<pre>" 20.12.15~22.2.8</pre>	八	木	精	_
	$''$ 22.2.9 \sim 25.3.31	池	田	龍	_
	$''$ 25.4.1 \sim 36.4.30	大	里	俊	吾(初代)
	$''$ 36.5.1 \sim 42.4.30	武	藤	完	雄(第2代、第3代)
	" $42.5.1 \sim 43.4.30$	勝	又		正(第4代)
	// 43.5.1 ∼44.6.12 (心 得)	藤	原	留	造
	" 44.6.13~44.7.31 (")	辻		義	人
	" 44.8.1~45.11.1 (")	楠		信	男
	" 45.11.2 ∼51.11.1	楠		信	男(第5代、第6代)
	" 51.11.2∼55.11.1	辻		義	人(第7代)
	$''$ 55.11.2 \sim 61.11.1	松	Ш		明(第8代、第9代)
	″ 61.11.2~平成4.11.1	伊	藤		司(第10代、第11代)
	平成4.11.2~8.11.1	若	狹	治	毅(第12代)
	" 8.11.2∼12.11.1	元	木	良	一(第13代)
	" 12.11.2∼16.11.1	茂	田	士	郎(第14代)
	" 16.11.2 ~	髙	地	英	夫(第15代)
Ο	副 学 長				
	平成16.5.1~16.11.30	丸	Щ	幸	夫
	" 16.12.1 ∼18.3.31	鈴	木		仁
	" 18.4.1 ∼	藤	田	禎	三
Ο	医学部長				
	平成10.4.1~12.3.31	茂	田	士	郎
	" 12.4.1 ∼16.3.31	髙	地	英	夫
	" 16.4.1∼18.3.31	菊	地	臣	_
	″ 18.4.1 ~	阿	部	正	文
0	看護学部長				
	平成10.4.1~	中	山	洋	子

0	学教	烙部長 (昭和37.9.30	までは学生課長、	平成18.	3.31ま	では学生部長)
	昭和	$\square 26.4.1 \sim 29.3.31$	福	山	右	門
	"	29.4.1 \sim 32.3.31	山	本	寬	
	"	$32.4.1 \sim 34.3.31$	鈴	木	武	彦
	"	$34.4.1 \sim 36.7.31$	横	Щ	正	松
	"	$36.8.1 \sim 38.11.30$	辻		義	人
	"	$38.12.1 \sim 40.9.30$	中	村	逸	雄
	"	$40.10.1 \sim 42.10.10$	藤	原	留	造
	"	42.10.11~45.6.30	鶴	見	膠	→
	"	$45.7.1 \sim 47.6.30$	黒	田		直
	"	47.7.1~49.8.31	塚	原		進
	"	49.9.1~49.10.31	(事務取扱) 楠		信	男
	"	49.11.1~51.10.31	星	島	啓 一	郎
	"	$51.11.1 \sim 53.10.31$	小	島		瑞
	"	$53.11.1 \sim 56.4.30$	大	﨑	丈	夫
	"	$56.5.1 \sim 58.4.30$	中	村	久	也
	"	$58.5.1 \sim 61.11.1$	伊	藤		司
	"	61.11.2~平成元.4	.30 茂	田	士	郎
	平月	戊元.5.1~4.11.12	若	狹	治	毅
	"	4.11.13~7.4.30	福	島	匡	昭
	"	7.5.1 \sim 9.4.30	髙	地	英	夫
	"	9.5.1 \sim 11.4.30	清	水		強
	"	11.5.1 \sim 13.4.30	菅	井	尚	則
	"	13.5.1 \sim 15.4.30	平	岩	幸	_
	"	15.5.1 \sim 17.4.30	藤	田	禎	三
	"	17.5.1 \sim 18.3.31	阳	部	正	文
	"	18.4.1 \sim	藤	田	禎	三
0	附属	属病院長 (平成10.4.	. 1 から平成18.3	.31まで	は医学部	(附属病院長)
	昭和	$119.4.1 \sim 26.5.27$	池	田	龍	
	"	26.5.28~27.6.19	丸	井	琢 次	郎
	"	27.6.20~29.7.28	若	林	俊	_
	"	29.7.29~31.5.14	九	嶋	勝	司
	"	31.5.15~34.4.30	楠		信	男
	"	$34.5.1 \sim 36.4.30$	梶	浦	睦	男
	"	$36.5.1 \sim 38.4.30$	粟	野	亥 佐	武
	"	$38.5.1 \sim 40.4.30$	貴	家	寬	而

大

" 40.5.1 ~42.4.30

原

徳

明

	昭和42.5.1~44.4.30	松	Ш		明
	" 44.5.1 ~44.7.31	楠		信	男
	" 44.8.1 ~46.4.30	遠	藤	辰 一	- 郎
	46.5.1 ∼48.4.30	飯	島		進
	48.5.1 ∼50.4.30	大	内		仁
	" 50.5.1∼52.4.30	本	多	憲	児
	" 52.5.1∼54.3.31	吉	田	赳	夫
	" 54.4.1∼56.4.30	奥	秋		晟
	" 56.5.1∼59.4.30	大	内		仁
	" 59.5.1 ∼63.4.30	白	岩	康	夫
	" 63.5.1~平成2.4.30	熊	代		永
	平成2.5.1~4.4.30	白	岩	康	夫
	$''$ 4.5.1 \sim 8.4.30	阿	部	カ	哉
	" 8.5.1 ∼10.4.30	加	藤	桂 -	- 郎
	" 10.5.1 ∼12.4.30	大	谷		巌
	" 12.5.1 ∼14.4.30	鈴	木		仁
	" 14.5.1 ∼16.4.30	丸	Щ	幸	夫
	" 16.5.1 ∼18.3.31	丹	羽	真	_
	$^{\prime\prime}$ 18.4.1 \sim	菊	地	臣	_
0	附属学術情報センター長(平成18.3.31ま	ミでは	附属図記	書館長)
	昭和25.4.1~26.9.5	宮	路	重	嗣
	26.10.19∼30.4.30	宍	戸	仙太	郎
	$^{\prime\prime}$ 30.5.1 \sim 32.4.30	横	Щ	正	松
	" 32.5.1 ∼35.11.30	北	村	四	郎
	" 35.12.1 ∼38.4.30	藤	原	留	造
	" 38.5.1 ∼40.4.30	小	島		瑞
	" 40.5.1 ~43.10.24	星	島	啓 一	- 郎
	√ 43.10.25~46.3.31	辻		義	人
	46.4.1 ∼48.3.31	鶴	見	膠	_
	["] 48.4.1 ∼50.3.31	大	﨑	丈	夫
	" 50.4.1∼52.3.31	鈴	木	武	彦
	" 52.4.1∼54.3.31	中	村	久	也
	" 54.4.1∼56.3.31	黒	田		直
	" 56.4.1∼58.3.31	伊	藤		司
	" 58.4.1∼60.3.31	長	井		靖
	# CO / 1 亚冉二 2 21	若	狹	治	支 ル
	∥ 60.4.1~平成元.3.31	石	DC	111	毅

茂

田

士

郎

平成元.4.1~3.3.31

平成3.4.1	$\sim 5.3.31$	髙	地	英	夫	
" 5.4.1	$\sim 7.3.31$	中	西	弘	則	
<i>"</i> 7.4.1	$\sim 9.3.31$	菅	井	尚	則	
"9.4.1	\sim 11.3.31	福	島	匡	昭	
<i>"</i> 11.4.1	\sim 13.3.31	香	Щ	雪	彦	
" 13.4.1	\sim 15.3.31	清	水		強	
" 15.4.1	\sim 17.3.31	鈴	木	利	光	
" 17.4.1	\sim	平	岩	幸	-	
〇 附属展示館	長(平成18.4.1 附属	属学術情報	センタ	アーに統	(合)	
昭和63.4.1	~平成6.3.31	菅	井	尚	則	
平成6.4.1	$\sim 8.11.5$	杉	浦	康	夫	
<pre>// 8.11.6</pre>	\sim 12.3.31	並	岩	幸	_	
" 12.4.1	\sim 18.3.31	八木	:沼	洋	行	
〇 医学部附属	生体情報伝達研究所	沂長				
(昭和62.3.31まで)	は附属中央研究所長、平成6.	3.31までは陥	属研究	所長、平 原	₹10.3.31	1までは生体情報伝達研究所長)
昭和29.5.1	\sim 36.4.30	大	里	俊	吾	
<i>"</i> 36.5.1	\sim 42.4.30	武	藤	完	雄	
" 42.5.1	~43.4.30	勝	又		正	
" 45.10.14	4~51.11.1	楠		信	男	
<pre>// 51.11.2</pre>	\sim 55.11.1	辻		義	人	
<i>"</i> 55.11.2	~61.11.1	松	Ш		明	
<pre>// 61.11.2</pre>	~平成4.11.1	伊	藤		司	
平成4.11.2	$2 \sim 8.11.1$	若	狹	治	毅	
<i>"</i> 8.11.2	$\sim 10.3.31$	元	木	良	_	
" 10.4.1	\sim 12.3.31	茂	田	士	郎	
" 12.4.1	\sim 14.3.31	髙	地	英	夫	
<i>"</i> 14.4.1	\sim 18.3.31	小	林	和	人	
" 18.4.1	~	本	間		好	
〇 医学部附属	放射性同位元素研究	的施設長				
		(平成]	0.3.	31まで	は放射性	生同位元素研究施設長)
平成 6 . 4 . 1	~13.3.31	藤	田	禎	三	
" 13.4.1	\sim	本	間		好	
〇 医学部附属	実験動物研究施設長	€ (平成10	. 3 .3	1までは	実験動	物研究施設長)
平成 6.4.1	$\sim 9.9.2$	清	水		強	
	\sim 12.3.31	丸	山	幸	夫	

鈴

小

木

林

利

和

光

人

" 12.4.1 ~16.3.31

 $^{\prime\prime}$ 16.4.1 \sim

○ 医学部附属リハビリテーション研究所長

(平成10.3.31までは附属リハビリテーション研究所長)

昭和44.9.1~53.4.30	吉	田	赳	夫
" 53.5.19∼62.3.31	塚	原		進
" 62.4.1~平成3.3.31	粕	Ш	禮	可
平成3.4.1~5.3.31	児	玉	南海	雄
$''$ 5.4.1 \sim 7.3.31	菊	地	臣	_
" $7.4.1 \sim 9.3.31$	山	本	悌	司
" 9.4.1∼11.3.31	茂	田	士	郎
" 11.4.1∼13.3.31	丹	羽	真	_
" 13.4.1 ∼15.3.31	丸	Щ	幸	夫
" 15.4.1 ∼17.3.31	山	口		脩
$^{\prime\prime}$ 17.4.1 \sim	児	玉	南海	雄

○ 医学部附属看護学校長(平成10.3.31までは附属看護学校長、平成13.3.31閉校)

医学部附属看護学校長	(平成10.3.31ま	では附	属看護	学校長、	平成13.3.31閉校)
昭和25.4.1~27.9.14	丸	井	琢	次 郎	
" 27.9.15~30.4.30	若	林	俊	_	
$''$ 30.5.1 \sim 31.5.14	九	嶋	勝	司	
" 31.5.15∼34.4.30	楠		信	男	
" 34.5.1 ∼36.4.30	梶	浦	睦	雄	
" 36.5.1 ∼38.4.30	粟	野	亥(佐 武	
" 38.5.1 ∼40.4.30	貴	家	寛	而	
" 40.5.1 ∼42.4.30	大	原	徳	明	
<pre>" 42.5.1 ~42.11.10</pre>	松	Л		明	
" 42.11.11~44.5.10	大	原	徳	明	
" 44.5.11∼46.3.31	粟	野	亥(佐 武	
" 46.4.1 ~48.3.31	松	Л		明	
" 48.4.1 ~49.9.9	遠	藤	辰 -	一郎	
<pre>" 49.9.10∼51.9.9</pre>	飯	島		進	
√ 51.9.10~53.9.9	大	内		仁	
√ 53.9.10~55.9.9	本	多	憲	児	
" 55.9.10∼56.3.31	塚	原		進	
" 56.4.1∼57.3.31	黒	田		直	
" 57.4.1∼59.3.31	奥	秋		晟	
" 59.4.1 ∼60.3.31	大	﨑	丈	夫	
<i>"</i> 60.4.1 ∼61.3.31	中	村	久	也	
" 61.4.1 ∼63.3.31	熊	代		永	
" 63.4.1~平成2.3 .	.31 白	岩	康	夫	

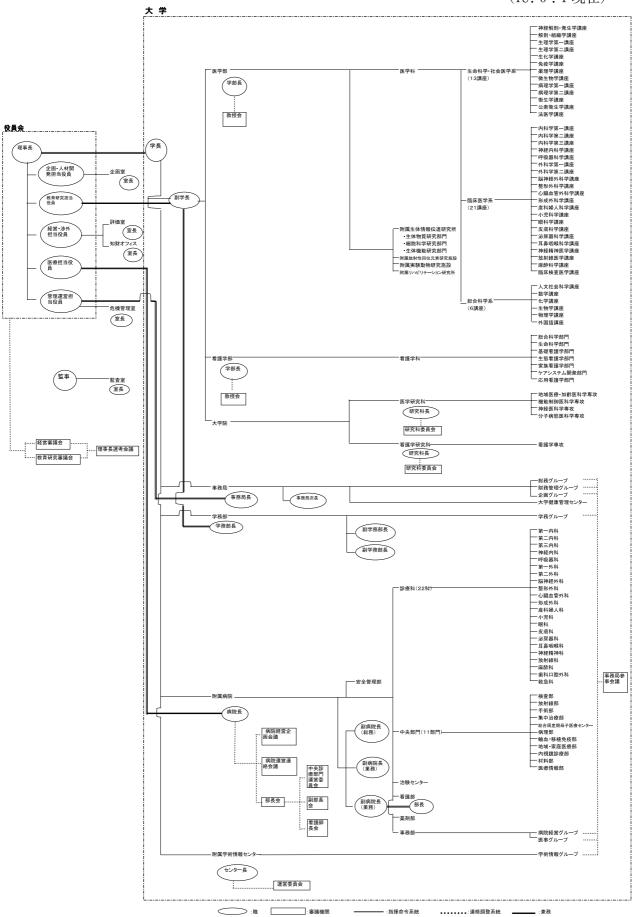
```
平成2.4.1~4.3.31
                              木
                                   村
                                        和
                                             衞
 " 4.4.1 \sim 6.3.31
                              福
                                   地
                                        総
                                             逸
 " 6.4.1 \sim 8.3.31
                              元
                                   木
                                        良
                                             __
 " 8.4.1 \sim 10.3.31
                              大
                                   谷
                                             巌
 " 10.4.1~13.3.31
                              佐
                                   藤
                                             章
事務局長
昭和25.4.1~25.6.17 (事務取扱)
                                   部
                                             浩 (総務部庶務課長)
                              渡
 " 25.6.17~26.9.1 ( " )
                                        喜右エ門(
                              八
                                   島
                                                          )
 " 26.9.1~28.6.30 (心
                         得)
                              柳
                                             三
                                   沼
                                        重
 " 28.7.1∼28.8.2
                              柳
                                   沼
                                        重
                                             \equiv
 " 28.8.3~28.9.2 (兼
                         務)
                              穴
                                   沢
                                             栄 (総務部地方課長)
 " 28.9.3~30.8.31 (事務取扱)
                              八
                                   島
                                        喜右エ門(総務部長)
 " 30.9.1 ∼33.3.1
                              坪
                                   井
                                        寅
                                             寿
 " 33.4.1 ∼39.7.14
                                        七右工門
                              佐
                                   藤
                                        文
 " 39.7.15~44.3.31
                              新
                                   城
                                             武
 " 44.4.1~46.7.14
                              岡
                                   田
                                        宗
                                             治
 " 46.7.15~47.5.31
                                        善一郎
                              富
                                   田
                                             三
 " 47.6.1 \sim 49.3.31
                                        敬
                              吉
                                   成
 " 49.4.1 ∼50.12.31
                              黒
                                   沢
                                        三
                                             郎
 " 51.1.1 ~51.5.31
                              横
                                   田
                                        謙一郎
 " 51.6.1∼54.3.31
                              小
                                   野
                                             茂
 " 54.4.1∼55.3.31
                              佐
                                        静
                                             雄
                                   藤
 " 55.4.1\sim56.3.31
                                             博
                              高
                                   木
 " 56.4.1 \sim 58.7.15
                              奥
                                        健
                                   山
                                             __
 " 58.7.16∼61.3.31
                              菅
                                   井
                                             旭
 " 61.4.1 ∼63.3.31
                              古
                                        丈
                                             孫
                                   Ш
 〃 63.4.1~平成元.3.31
                              /\
                                             厚
                                   宅
平成元.4.1 \sim 3.4.21
                              高
                                   橋
                                        貞
                                             夫
                                             光
 " 3.4.22 \sim 5.3.31
                              岡
                                   田
                                        雅
 " 5.4.1 \sim 7.3.31
                              佐
                                   藤
                                        家
                                             治
 " 7.4.1 \sim 9.3.31
                              宍
                                   戸
                                        正
                                             照
 " 9.4.1 ∼11.3.31
                              井
                                   上
                                        俊
                                             郎
 " 11.4.1~13.3.31
                              大
                                   谷
                                        正
                                             洋
 " 13.4.1~15.3.31
                              鉛
                                        孝
                                             雄
                                   木
 " 15.4.1~16.3.31
                                             雄
                              鈴
                                   木
                                        泰
 " 16.4.1 ∼
                                   藤
                                        俊
                                             博
                              遠
```

3 施設の概要

(1)	福島県立医科大学	生看護学部	Jテーション研究所	福島市光が丘1番地 " " 福島市飯坂町字原口3番地 福島市光が丘1番地
(2)	福島県立医科大学校 地 学部、校舎 講堂	学医療研修センター プール、洋弓場、和 1ート E施設		45,366 m² 1,486 " 12,700 " 19,633 " 13,864 " 1,551 " 495 " 75,455 " 4,839 " 3,047 " 196,438 " 374,874 "
(3)	校	鉄骨、鉄筋コンク! (**) (**) (**) (**) (**) (**) (**) (*	Jート造・地上 5 階地下 1 ・ 5 階建 ・ 地上 5 階地下 1 ・ 2 階建 ・ 2 階建 ・ ル Jート造・地上 6 階地下 1 き・ 3 階建 ・ 2 階建 ・ 1 ・ 5 階建 ・ 4 階建 ・ 2 階建 ・ 2 階建 ・ 2 階建 ・ 2 階建 ・ 1 ・ 2 下 1 ・ 3 下 1 ・ 2 下 1 ・ 3 下 1 ・ 5 下 1 5 下	階建 8,614㎡ 6,563ッ 階建 7,197ッ 1,261ッ 1,306ッ 1,373ッ 階建 13,205ッ 2,556ッ 1,750ッ 4,101ッ 6,277ッ 2,639ッ 727ッ 4,554ッ 113ッ
	汚水処理棟 冷凍機械室棟 洗 濯 場 その他附属施設	### ### ### ### ### #################	2 階建(一部 3 階建)平屋建	1,304 " 374 " 118 " 1,324 " 131,833 "

4 組織機構図

(18.6.1 現在)



5 役 職 員

(18.6.1 現在)

□ 法 人			委	ļ	į		荒川	唱子
〇 役 員 会			/	/			小林	恒夫
理 事 長	髙地	英夫	/	,			加藤	清司
副理事長 (医療担当)	菊地	臣一	外 部	委員	į		馬場	昌範
理 事(企画・人材開発担当)	丹羽	真一	/	,			菱沼	典子
〃 (教育研究担当)	藤田	禎三						
〃 (経営・渉外担当)	平子	健	口大		学			
〃 (管理運営担当)	遠藤	俊博	学	₽	Ê	(兼)	髙地	英夫
監事	紺野	邦武	副当	学 县	Ê	(兼)	藤田	禎三
″	高橋	宏和						
			〇 医	学	部			
〇 経営審議会			学 音	羽 县	į.	教授(兼)	阿部	正文
議 長	髙地	英夫						
委員	菊地	臣一	生命科	学•社	会医学系	〔13講 函	<u>z</u>)	
<i>"</i>	丹羽	真一	神経解剖•	発生学講習	座 主任:	教授	八木沼	四洋行
<i>"</i>	遠藤	俊博	解剖•組	織学講座	<u> </u>	"	和栗	聡
外 部 委 員	車田	正光	生理学第	角一講	<u> </u>	<i>"</i>	挾間	章博
<i>"</i>	鉢村	健	生理学第	育二講	<u> </u>	<i>"</i>	香山	雪彦
<i>"</i>	花田	勗	生化等	学 講 🛭	主任事 務取扱	〃 (兼)	藤田	禎三
<i>"</i>	南	嘉輝	免疫等		主任	" "	藤田	禎三
			薬 理 🗒	学 講 🛭	<u> </u>	//	木村	純子
〇 教育研究審議会			微生物	学講區	<u> </u>	//	錫谷	達夫
議 長	髙地	英夫	病理学第	育一講	<u> </u>	//	阿部	正文
委員	藤田	禎三	病理学第	育二講	<u> </u>	//	鈴木	利光
"	阿部	正文	衛生	学 講 🛭	<u> </u>	"	福島	哲仁
"	中山	洋子	公衆衛生	上学講座	<u> </u>	"	安村	誠司
<i>"</i>	菊地	臣一	法医气	学 講 🛭	<u> </u>	"	平岩	幸一
"	真壁	玲子	臨床医	学系(2	21講座)			
"	平岩	幸一	内科学第	育一講	主任:	教授	丸山	幸夫
<i>"</i>	本間	好	内科学第	育二講	主任事	〃 (兼)		正文
<i>"</i>	丹羽	真一	内科学第				渡辺	毅
<i>"</i>	遠藤	俊博	神経内科	斗学講座	主任事	〃 (兼)	棟方	充
<i>"</i>	横山	斉	呼吸器和		50 1.21		棟方	充
"	八木浴	召洋行	外科学第	育一講	<u> </u>	//	後藤	満一

外科学第二講座 主任 教授 竹之下誠一 脳神経外科学講座 " " 児玉南海雄 整形外科学講座 主任事 // (兼) 丹羽 真一 心臓血管外科学講座 主任 〃 横山 斉 形成外科学講座 " " 上田 和毅 産科婦人科学講座 " " 佐藤 章 小 児 科 学 講 座 $\frac{\pm \text{EF}}{800}$ $\prime\prime$ (兼) 佐藤 章 眼科学講座主任 " 飯田 知弘 皮膚科学講座 主任事 // (兼) 山口 脩 泌尿器科学講座 主任 〃 山口 脩 耳鼻咽喉科学講座 " " 大森 孝一 神経精神医学講座 〃 〃 (兼) 丹羽 真一 放射線医学講座 "" 宍戸 文男 麻酔科学講座 "" 村川 雅洋 臨床検査医学講座 ^{主任事} 〃 (兼) 阿部 正文 総合科学系(6講座)

 人文社会科学講座 主任 教授
 藤野美都子

 数 学 講 座 " " 岡田 達也

 化 学 講 座 注任事 " (兼) 小林 恒夫

 生 物 学 講 座 主任 " 落合 威彦

 物 理 学 講 座 " " 小林 恒夫

 外 国 語 講 座 " " 清水 研明

〇 医学部附属生体情報伝達研究所

 所
 長
 教授(兼) 本間
 好

 生体物質研究部門 **
 **
 本間
 好

 細胞科学研究部門 **
 **
 和田
 郁夫

 生体機能研究部門 **
 **
 小林
 和人

〇 医学部附属放射性同位元素研究施設

施 設 長 教授(兼) 本間 好

〇 医学部附属実験動物研究施設

施 設 長 教授(兼) 小林 和人

〇 医学部附属リハビリテーション研究所

所 長 教授(兼) 児玉南海雄

〇 看護学部

学 部 長 教授(兼) 中山 洋子 総合科学部門部門長 " " 中山 洋子 生命科学部門 " " 加藤 清司 基礎看護学部門 " " (兼) 中山 洋子 生態看護学部門 " " 荒川 唱子 家族看護学部門 " " 大下 静香 ケアシステム開発部門 " " 結城美智子 応用看護学部門 " " 真壁 玲子

〇 事 務 局

 事務局長
 (兼)遠藤俊博

 事務局次長
 越田 敏和 総務グループ参事

 大橋昭夫財務管理グループ参事
 佐藤洋

 企画グループ参事
 堀切 豊

 大学健康管理センター所長教授(兼)安村 誠司

〇 学 務 部

学務部長教授(兼)藤田 禎三副学務部長パパス木沼洋行パパス木沼洋行パパス木沼洋行プラスティングを事吉田和史

〇 附属病院

病 院 長 (兼) 菊地 臣一 副病院長 教授 // 竹之下誠一 〃 〃 横山 斉 北原 和子 第一内科部長 教授(兼) 丸山 幸夫 第二内科部長 事務 // // 阿部 正文 第三内科部長 〃 〃 渡辺 毅 神経内科部長事務 〃 〃 棟方 充 呼吸器科部長 〃 〃 棟方 充 第一外科部長 〃 〃 後藤 満一 第二外科部長 〃 〃 竹之下誠一 脳神経外科部長 ""児玉南海雄

整形外科部長 事務 教授(兼) 菊地 臣一 心臟血管外科部長 "" 横山 斉 形成外科部長 ""上田和毅 産科婦人科部長 〃 〃 佐藤 章 小児科部長事務 " " 佐藤 章 眼科部長 ""飯田知弘 皮膚科部長動物 " " 山口 脩 〃 〃 山口 泌尿器科部長 脩 耳鼻咽喉科部長 〃 〃 大森 孝一 神経精神科部長 〃 〃 丹羽 真一 〃 〃 宍戸 文男 放射線科部長 麻酔科部長 〃 〃 村川 雅洋 歯科口腔外科部長 助教授 川嵜 建治 救急科部長 // 多勢長一郎 検 査 部 長 事務 教授(兼) 阿部 正文 放射線部長 〃 〃 宍戸 文男 手 術 部 長 〃 〃 村川 雅洋 集中治療部長 〃 〃 村川 雅洋 総合周産期母子医療センター部長 〃 〃 佐藤 章 病 理 部 長 〃 〃 阿部 正文 〃 〃 大戸 斉 輸血•移植免疫部長 地域•家庭医療部長 〃 〃 葛西 龍樹 内視鏡診療部長 助教授 小原 勝敏 材料部長 教授(兼) 上田 和毅 安全管理部長 助教授 橋本 重厚 医療情報部長 教授(兼) 飯田 知弘 治験センター所長 〃 〃 渡辺 毅 看 護 部 長 〃 北原 和子 薬 剤 部 長 三輪 憲子 事 務 部 長 本田 信博 病院経営グループ参事 小野 俊六 医事グループ参事 瓶子 正明

〇 附属学術情報センター

セ ン タ ー 長 教授(兼) 平岩 幸一 学術情報グループ参事 大橋 博行

6 名 誉 教 授

(18.6.1 現在)

名誉教授	池	田	龍	- *	名誉教授	芳	賀		馨 ※
//	大	里	俊	吾 ※	//	伊	藤		司
//	若	林	俊	→ ※	"	星	島	啓 -	-
//	武	藤	完	雄 ※	"	木	村	和	衞
<i>"</i>	山	本	寛	— <u>※</u>	"	福	地	総	逸
<i>"</i>	_ 丸	· 井		て郎 ※	"	白	岩	康	夫
//	栗	野		三武 ※	//	竹	Л	佳書	
<i>"</i>	藤	原	留	造 ※	//	若	狹	治	毅
"	楠	. •	信	男 ※	"	奥	秋		晟
"	横	Щ	正	松 ※	"	稲	村		裕 ※
"	梶	浦	睦	雄 ※	"	阿	部	力	哉
<i>"</i>	大	原	徳	明 ※	"	中	西	弘	則
//	鶴	見	膠	→ ※	"	髙	久	祐	治
"	辻		義	人 ※	"	福	島	匡	昭
"	鈴	木	武	彦	"	粕	Ш	禮	司
"	黒	田		直	"	星	野	俊	_
"	遠	藤	辰 一	- 郎 ※	"	元	木	良	
"	大	内		仁 ※	"	引	地	岳	雄
"	大	崎	丈	夫 ※	"	田	中	正	敏
//	松	Ш		明 ※	"	加	藤	桂 -	一郎
"	塚	原		進	"	清	水		強
"	飯	島		進 ※	"	大	谷		巖
"	中	村	久	也 ※	"	茂	田	士	郎
"	長	井		靖	"	菅	井	尚	則
"	南	條	善	治	"	Щ	本	悌	司
"	森			_	"	鈴	木		仁
//	刈	米	重	夫	"	金	子	史	男
//	小	島		瑞 ※	"	吉	田		浩
//	松	本		淳 ※	"	大	波	哲	雄
"	熊	代		永					

(発令順 ※は故人)

7 運 営 概 況

(1) 所属別職員数

(18.6.1 現在)

職	学	副		教		員		事	₮務•	技術	系職」		合
収	1	学	教	助	講	助	小	事職	技職	技職	労職	小	
所属	長	長	授	教授	師	手	計	務員	術員	能員	務員	計	計
学 長	1						1						1
副 学 長		1					1						1
医学部生命科学•社会医学系臨床医学系			34 11 15	25 6 14	51 9 33	148 23 83	258 49 145		49 19 24	11 8 3	1	61 27 27	319 76 172
地域医療支援センター 総合科学系 医学部附属生体情報伝達研究所 医学部附属放射性同位元素研究施設			5 3	4	5 4	34 1 5 2	34 15 12 2		4			4	34 15 16 3
医学部附属実験動物研究施設				1		۷	1		1		1	2	3
看 護 学 部			11	7	14	13	45						45
事務局総務グループ財務管理グループ企画グループ			1				1	46 17 20 9		3 1 2		49 18 22 9	50 19 22 9
学 務 部 学 務 グ ル ー プ								13 13				13 13	13 13
附 属 病 院 診 療 科 検 査 部 放 射 線			2	6 2	9	14 3	31 6	48	646 1 35 32	27 1	2	723 1 36 32	754 7 36 32
手 術 部 集 中 治 療 部 総合周産期母子医療センター				1	1 3	4 4	1 5 7		3	2		5	6 5 7
病 理 部			1	1	2	2	3 3 1 2		8 9			8 9	11 12 1 2
材 料 部 安 全 管 理 部 医療情報部 護				1	2		1 2	1	4 1 523		2	4 1 526	0 5 3 526
イ で 薬 剤 事 務 病院経営グループ 医事グループ								1 46 26 20	23 7 7	2 22 22	2	26 75 26 49	26 75 26 49
附属学術情報センター								10	•			10	10
合 計	1	1	48	38	74	175	337		695	41	3	856	1,193

^{*}理事で職員を兼務する者(学長、副学長、臨床医学系教授、総務グループ事務職員) 4名を含む。

(2) 医学部・看護学部の主な研究題目

ア医学部

	神経解剖•発生学講座	神経分化と神経細胞死神経伝導路の形成メカニズム発生過程の神経系への遺伝子導入法の開発知覚神経の受容体視床下部-下垂体系の神経内分泌
	解剖•組織学講座	リソソーム酵素の効率的選別輸送システムオートファジー(自己貪食)の分子機構と生理機能
	生理学第一講座	 ・イオンチャネル・トランスポータの分子細胞生理学 ・細胞防御機構に関わるイオンチャネルの研究 ・上皮・内皮膜輸送の研究 ・循環生理学 ・宇宙(重力)医学・生理学 ・高脂血症モデル家兎をもちいた病態生理学
	生理学第二講座	・電気生理学的急性・慢性実験や行動薬理実験による睡眠・覚醒の調節機構の研究・排尿や性機能調節の神経機構の神経生理学的研究・高次脳機能(特に前頭前皮質の機能)とその病態神経生理学に関する研究
生	生化学講座	新規ユビキチンリガーゼ NIRF による細胞周期制御機構および発癌との関連性に関する研究PEST 配列を持つ新規タンパク質 PCNP による細胞内ストレス応答機序に関する研究分岐鎖アミノ酸代謝系の酵素学的研究
命	免疫学講座	・新たな補体レクチン経路の自然免疫における役割・遺伝子改変マウスによる補体レクチン経路の生体での役割解明・自然免疫の分子進化に関する研究
科	薬理学講座	• Na ⁺ -Ca ²⁺ 交換輸送体の発現と機能 • 造血疾患における遺伝子発現調節異常の役割
学	微生物学講座	・ヘルペスウイルス、RS ウイルス、アデノウイルスの分子レベルでの発症病理の解明 ・ゲノムを用いた微生物同定法の開発 ・抗菌・抗ウイルス活性を持つ物質の検索
• 社	病理学第一講座	・リンパ球の分化・成熟、機能に関する研究・反応性リンパ節疾患の病理・悪性リンパ腫の生物学的特性に関する分子生物学的研究・小児腫瘍の病理学的・遺伝子学的研究
会	病理学第二講座	がんにおける脂肪酸代謝蛋白の発現に関する研究抗がん剤耐性機序の解明がんの転移、予後に関わる接着分子・糖鎖の同定がんの転移に関わる遺伝子のクローニング
医学系	衛生学講座	 環境化学物質の生体への影響とその曝露/影響モニタリングに関する研究 中枢神経の老化を引き起こす環境要因とその予防に関する研究 温熱の生体への影響予測と対策に関する研究 運動が生体の恒常性に及ぼす影響に関する研究 不規則労働の健康に与える影響とその対策に関する研究 地域における職業保健支援システムの開発に関する研究 圧環境の変化による潜水病発症メカニズムと予防に関する研究 生活習慣病とライフスタイルに関する実験疫学研究 健康行動を支援する環境ネットワークおよび健康教育に関する研究 認知症高齢者のクオリティ・オブ・ライフに関する研究 模擬患者のリアリティと医学教育への市民参加の意義に関する研究
	公衆衛生学講座	・政策科学、特に介護予防事業の評価 ・「健康日本21」の地方計画策定に関わる調査研究 ・地域の高齢者における「閉じこもり」・転倒・骨折の疫学と予防 ・望ましいターミナルケアの研究 ・中高年者の健康習慣と関連要因の検討 ・在宅ケアにおける感染症予防 ・ベトナムにおける母子保健・疫学研修の実施と評価 ・計画外妊娠の疫学 ・高血圧診療に関連する要因の研究
	法医学講座	 自殺要因の解析と予防対策 脳血管障害発生機序の解析と外因との因果関係 緊縛性ショックモデルにおける病態生理・生化学的解析 ショックの病態生理におけるインターロイキン6の役割 向精神薬の中毒学的研究 溺死の鑑定法

	内科学第一講座	 ・ 冠動脈攣縮のメカニズム解明と治療法の確立 ・ 虚血性心不全の病態解明と治療学的研究 ・ 急性冠症候群の病態解明とその予防的治療法の確立 ・ 動脈硬化の病態解明と治療法の確立 ・ 心不全における運動療法の作用機序の解明と運動処方の確立 ・ メタボリックシンドロームと心血管疾患との関連に関する臨床的基礎的研究 ・ 致死的不整脈の発生機序と治療法の確立 ・ 骨髄不全症候群および急性白血病の病態解明と治療への応用 ・ 造血幹細胞移植における免疫学的研究とその応用 ・ 虚血性心疾患および不全心筋の再生治療に関する研究 ・ 血管再生治療に関する研究
	内科学第二講座	 消化管癌の内視鏡的治療 胆道疾患の内視鏡治療 超音波内視鏡を用いた食道静脈瘤および胆膵疾患の診断 炎症性腸疾患の診断と治療、炎症性腸疾患モデルの遺伝子治療 自己免疫性肝疾患の病態と治療 肝疾患における自己抗体 ウイルス性肝炎の病態と治療 肝細胞癌の病態と治療 膠原病の病態解明 分子生物学的手法を用いた関節炎の病態の解析
臨床医	内科学第三講座	・IgA 腎症患者の成因と予後に関する臨床研究(福島研究) ・腎障害進展における成長因子・オータコイドの意義 ・腎障害進展における脂質とその核内受容体の役割 ・メサンギウム細胞の伸展刺激による遺伝子発現・増殖制御機序 ・プロスタノイド受容体ノックアウトマウスでの腎障害モデル実験 ・カルボニルストレス(AGEs)の糖尿病腎症および慢性腎不全合併症における役割 ・食塩感受性高血圧の成因における分子生物学的研究 ・高血圧性血管障害、特に血管内皮細胞機能障害における接着因子の役割 ・インスリン抵抗性における高血圧の成因に関する臨床的および細胞生物学的研究 ・高血圧治療の脳血行動態・認知機能への影響 ・Pre-Cushing Syndrome(副腎偶発腫瘍)、Polycystic Ovary Syndrome(多発性卵巣嚢腫症候群)の診断・病態・治療、原発性アルドステロン症の臨床的研究 ・インスリン抵抗性の病態の解明と予後に関する分子生物学的研究および臨床的研究 ・糖尿病性血管合併症の発症・進展機序の解明に関する臨床的および基礎的研究 ・糖尿病性血管合併症の遺伝的素因の研究 ・糖尿病性血管合併症の遺伝的素因の研究
学系	神経内科学講座	 遺伝性神経変性疾患、チャネル病の分子生物学的解析およびチャネル病の培養細胞系モデルの作成 MPTP、プロピオン酸等の薬物投与によるパーキンソン病を含む神経変性疾患の動物モデルの解析 多発性硬化症、ギランバレー症候群、フイッシャー症候群といった免疫性神経疾患における自己抗体の解析 外傷・虚血による中枢神経系の形態学的および免疫学的変化とその治療・脳血管障害の診断と治療 パーキンソン病の評価法と治療
	呼吸器科学講座	・喘息ならびに COPD の発症・病態関連遺伝子の研究 ・喘息ならびに COPD の遺伝薬理学 (Pharmacogenetics) ・間質性肺疾患の発症および病態に関する研究 ・呼気を用いた呼吸器疾患診断法の開発 ・自然免疫と肺疾患に関する研究 ・肺癌の新しい診断法の開発 ・肺癌の新しい化学療法の開発 ・気管支鏡を用いた新しい治療法の開発
	外科学第一講座	 ・膵島移植実験およびその臨床への応用 ・拒絶反応の制御に関する研究 ・腫瘍免疫療法に関する研究 ・臓器再生に関わる骨髄細胞の関与に関する研究 ・肝再生および肝虚血再潅流障害のメカニズム ・消化器癌に対する化学療法の効果予測法の確立 ・胃癌、大腸癌における予後因子の研究 ・食道癌・胃癌における縮小手術を目的としたセンチネルリンパ節生検 ・消化器癌における微小転移と幹細胞に関する研究 ・肺切除後循環動態、ホルモン分泌の変動。肺癌における予後因子の研究。気管支断端の創傷治癒メカニズムについて ・新生児対外式膜型人工肺における出血傾向に対する予防と対策

	外科学第二講座	・分子生物学的手法を用いた癌研究 ・難治性炎症性腸疾患の新規治療薬の開発 ・癌細胞におけるサーカディアンリズムの分子機構の解明および癌治療への応用 ・胃癌、大腸癌、食道癌、膵内分泌腫瘍の内視鏡手術法の開発 ・胃癌、大腸癌、食道癌の手術法の研究と集学的治療法の開発 ・家族性大腸腺腫症の遺伝子学的研究および治療法の研究 ・乳癌の乳房温存手術のための乳管腺薬系3次元病理解析による至適切除範囲の研究 ・乳癌手術における腹窩郭清省略のためのセンチネルリンパ節生検の開発と臨床応用 ・乳癌検針装置(乳癌チェッカー)の開発と臨床応用 ・乳癌検針装置(乳癌チェッカー)の開発と臨床応用 ・乳癌検針装置(乳癌チェッカー)の開発と臨床応用 ・乳癌検針装置(乳癌チョンカー)の開発と臨床応用 ・乳癌検針装置(乳癌チョンカー)の開発と臨床応用 ・乳癌検針装置(乳癌チョンカー)の開発と臨床応用 ・乳癌検針装置(乳癌チョンカー)の開発と臨床応用 ・カイン泌腫癌の発癌機構に関する研究 ・内分泌循域(甲状腺・副甲)の内視鏡手術の開発と臨床応用 ・多発性内分泌腺腫症の分子生物学的解明と治療法の研究 ・内分泌腫瘍における骨・カルシウム代謝の研究
	脳神経外科学講座	・くも膜下出血後の脳血管攣縮の予防法としてウロキナーゼとアスコルビン酸を用いた脳槽 潅流療法 ・Helical CT を用いた非侵襲的三次元画像診断法 ・脳、脳神経、脊髄の誘発電位に関する電気生理学的研究とその臨床応用 ・蛍光脳血管撮影の開発と臨床応用
臨	整形外科学講座	 腰部脊髄神経と馬尾の圧迫性神経障害に関する病態解明の研究 腰椎椎間板ヘルニアによる神経根障害のメカニズムと治療に関する研究 腰背部コンパートメント症候群の病態と治療に関する研究 腰部神経根性疼痛に対する薬剤治療効果に関する研究 腰部椎間関節炎の新しい概念の病態解明と治療効果についての臨床および基礎的研究 慢性神経痛の病態解明、特にリエゾン精神医学との関与についての研究 電気生理学的研究
床	心臓血管外科学講座	 造血幹細胞を用いた血管新生療法 心拍動下手術に関する研究 固さセンターによる動脈硬化の診断と評価 ステントグラフトの改良、臨床応用に関する研究 弓部大動脈手術時の脳保護に関する研究 急性大動脈解離手術における両側腋窩動脈灌流の臨床的評価
医	形成外科学講座	・先天異常に対する生後〜初期手術および成人に至るまでのトータルケア・微小血管吻合を用いた組織移植・各種再建外科・顔面神経麻痺の外科的再建・創傷治癒機構の解析
学系	産科婦人科学講座	・慢性の胎児低酸素血症の動物実験モデルを作成し、胎内環境悪化の際に見られる胎児血流の再分配機序の解明 ・早産機構解明のため、子宮筋収縮のメカニズムを一酸化炭素(NO)やATPのレセプターであるP2 recepterの面から研究 ・ヒト射出精子の受精能の評価をヒト精子核蛋白の異種性、卵管上皮との相互作用の面から研究 ・未成熟精子の受精能、受精のメカニズムを顕微授精のテクニックを用いて研究 ・卵巣癌が癌性腹膜炎に至る機序をマウス癌性腹膜炎モデルにより分子生物学的、病理学的に研究
	小児科学講座	 臨床腎臓学:新しい治療法の検討 ウイルス感染と腎障害:IgA腎症の進展に関与するウイルスの役割についての病態病理学的研究 腎糸球体の再生過程における糸球体内皮細胞の役割に関する検討 ・ネフローゼ症候群発症因子に関連した細胞情報伝達系の分子生物学的検討 ・インフルエンザ脳症の病態モデルの確立とその増悪および改善因子の検討 ・亜急性硬化性全脳炎(SSPE)に対する有効な治療法開発に関する研究 ・小児悪性腫瘍の病態と治癒に関する研究:効果的顆粒球採取法の確立と臨床応用 ・小児悪性腫瘍の標準的治療法確立のための各種臨床試験(現在17個の臨床試験が進行中) ・新しい顆粒球輪血療法の確立と臨床応用 ・難治性小児悪性腫瘍に対する局種造血幹細胞移植 ・非腫瘍性疾患に対する移植関連合併症を軽減するための骨髄非破壊的移植 ・小児移植患者における成長発達を確保するための移植法の確立 ・適合ドナーが得られない場合における血縁者間HLA不一致移植 ・超低出生体重児の慢性肺障害予防に対するフルチカゾン吸入療法の多施設ランダム化二重盲検比較試験 ・臍帯血中ヒトグルココルチコイドレセプターの発現とステロイド抵抗性に関する検討 ・旧Bワクチン早期接種によるB型肝炎母子感染防止効果の研究 ・C型肝炎ウイルス母児感染による小児肝疾患の病態および治療に関する検討
	眼科学講座	 加齢黄斑変性の治療に関する臨床的、基礎的研究 網膜疾患の画像診断(形態と機能の関連) 糖尿病黄斑症の分子生物学的研究 脈絡膜新生血管の発症機序解明と薬物治療 斜視、弱視に関する臨床的・基礎的研究 網膜硝子体疾患の手術治療に関する臨床的・基礎的研究

	皮膚科学講座	 ・皮膚の免疫・アレルギー性疾患の発症機序と治療 ・自己免疫性水疱症、膠原病、ベーチェット病の発症機序 ・乾癬の病因・病態に関する研究 ・アトピー性皮膚炎の発症機序に関する研究 ・アレルギー性接触皮膚炎の解析 ・皮膚悪性リンパ腫の発症機序に関する研究
	泌尿器科学講座	 ・前立腺肥大症や尿失禁などの排尿障害の改善 ・腎移植 ・低侵襲手術 ・様々な排尿障害病態モデルの作成とそれによる各種排尿障害の病態解明 ・癌転移に関わる分子生物学的研究 ・手術や化学療法に変わりうる新しい癌治療の開発
臨	耳鼻咽喉科学講座	・ウイルスによる聴覚障害とその予防に関する研究・喉頭、気管などの頭頸部組織再生に関する研究・頭頸部悪性腫瘍治療における新しい診断・治療技術の開発
床	神経精神医学講座	・統合失調病の発病機序と治癒機序の臨床的・基礎的研究 ・気分障害の病態生理と治癒機序の臨床的・基礎的研究 ・精神疾患の死後脳の組織学的・分子生物学的研究 ・精神神経疾患の病因と治癒機序についての分子遺伝学的研究 ・ADHD の精神医学における意義の再評価の研究 ・児童精神疾患の治療法の研究 ・心身医学・リエゾン精神医学の臨床的研究 ・老年期痴呆の治療法に関する臨床的研究 ・でんかんの認知機能障害についての認知科学的研究
学系	放射線医学講座	 ・CT による癌スクリーニングの研究 ・CT 透視による胸部腫瘤の生検 ・3 次元表示による Virtual Bronchoscopy ・MRI 装置の画像処理フィルターの特性と画質に関する研究 ・肝臓内の脂肪の定量法の開発とその臨床応用に関する研究 ・Whole body merged SPECT の臨床的有用性の検討 ・定位的放射線治療法の研究
ボ	麻酔科学講座	 ・全身麻酔薬と脳内神経伝達物質に関する研究 ・全身麻酔薬と脳神経モニタリングに関する研究 ・術中輸液療法の研究 ・術後硬膜外鎮痛法の研究 ・集中治療患者の鎮静に関する研究 ・急性肺障害・急性呼吸促迫症候群の治療法の研究 ・福島県における緩和ケアシステム構築に関する研究
	臨床検査医学講座	・自己免疫性疾患の各種検査の意義と評価(リウマトイド因子、抗核抗体、補体系など) ・測定以前(サンプリング等)の検査値変動要因に関する諸問題 ・ELISAの諸問題 ・検査の精度管理と標準化 ・プロテオミクスを用いた抗癌抗体検出
	人文社会科学講座	・日本の近代医学・医療史に関する研究 ・カント倫理学を中心としたヨーロッパの倫理学研究 ・日本およびフランスの社会保障法・憲法・医事法研究
	数学講座	・フラクタル理論におけるマルチフラクタルの研究・代数学におけるデジタル和問題の研究
総	化学講座	・遷移金属触媒による新規有機合成反応の開発研究・アンモニウムトリブロミドによる簡便な有機合成法の研究
合科	生物学講座	無脊椎動物界にみられるヘモグロビン様タンパク質の構造と機能グロビン属タンパク質における結合酸素の安定化機構ゾウリムシの核分化に伴うゲノム再構成機構
学系	物理学講座	・東北南部地区における医療用線量標準の維持 ・ラドン等空気中放射能の測定と解析 ・観測的宇宙論における重力レンズ効果の理論的研究 ・医学部における物理学学生実験テーマの改良・開発 ・和歌等の日本語の数値化と統計解析
	外国語講座	・英語のパラグラフと日本語の段落の構造比較 ・自然言語の意味、構造、機能等の分析を通して、人間の認知能力としての言語を研究
生研体	生体物質研究部門	・ストレスによる細胞増殖に関する研究・疾患エピジェネティクスに関する研究・細胞周期特異的なシグナル分子基盤に関する研究
生体情報伝達 所	細胞科学研究部門	・蛋白質の品質維持・動態制御・細胞内運命の決定機構の解明 ・細胞工学、バイオイメージング開発
達所	生体機能研究部門	・哺乳動物の脳神経系における高次な情報処理の機構とその基盤となる精密な神経回路を構築する機構の解明の研究
放射性	生同位元素研究施設	 ・活性酸素・フリーラジカルの ESR (電子スピン共鳴) 法による計測と解析 ・粒子線で生ずる単糖類・多糖類のラジカルの ESR 研究 ・ESR スピンプローブ法による膜の構造とダイナミクスに関する研究

実験動物研究施設	実験動物における比較生物学・比較生理学的研究実験動物飼育技術の改良と開発動物実験倫理の啓蒙
リハビリテーション研究所	・脳血管障害のリハビリテーション・スポーツ障害についてのフィールドワークおよび動体視力とスポーツ種目との関係

イ 看護学部

総	外国語	・医学英語の言語構造と論理構造・文学(英米)の言語研究・英語の語用論
合科	心理学	・ストレスが特に骨成長期にある若年女性の骨形成に与える影響の研究・更年期女性におけるストレスと骨量減少・動脈硬化の進展に関する研究・摂食障害患者での内分泌系・免疫系の機能異常に関する研究
学部	社会学	・日本を中心に東アジアの農耕文化、社会に関する研究・子育ち・子育て支援に関する実践的な研究
門	情報科学	・コンピュータに疫学や統計学を融合させ、情報を総合的にとらえ役立てるための研究 ・保健・医療・福祉の歴史的変化に対応した評価指標の開発やそのデータベース化の研究 ・ホームページを通じた保健教育や手法の提供などの研究 ・国際保健分野における情報化の研究
	環境保健学	・地域保健政策に関する研究・勤労者の健康保持増進対策に関する研究
生命科学部門	形態機能学 (解剖学•生理学• 病理学)	・痛覚伝導路の形態学的研究・慢性疼痛症候群の発生機序に関する実験病理学的研究・神経損傷の実験病理学的解析・腫瘍血管に関する形態・機能学的研究・電子顕微鏡試料作成技術の開発
門	病態機能学	・ネフローゼ症候群や腎炎の発症、進展・増悪におけるウイルスの関与や細胞内情報伝達系の解明 ・腎尿路奇形児での angiotensin II レセプターの 1166A/C polymorphism などの検討
基看部 護 礎学門	基礎看護学	基礎看護技術の教育方法に関する研究新人看護師の看護実践能力に関する研究
	小児看護学	・小児慢性疾患や障害を持ちながら家庭や学校で生活している子供や家族への支援に関する研究・障害児または健常児の母子相互作用、育児ストレスに関する研究や育児観の世代間の研究による今後の看護介入するための基礎研究
生態看護学部	成人看護学	 対象者の健康の維持・増進に役立つような技法(リラクセーション)に焦点を当てた研究 さまざまな機能障害をもつ対象者のリハビリテーション看護に焦点を当てた研究 がんという病気をもちながら生活をしている人々の体験とそのような人々への看護 造血器腫瘍患者の感染対処に関する研究 臨床における倫理的問題についての研究 がんの遺伝カウンセリングに関する研究 がん患者の心身の緊張緩和
門	老人看護学	・認知症高齢者を介護する家族の介護負担感に関する研究・認知症高齢者の介護・看護者に対する攻撃的行動・身体拘束廃止に関する研究・障害のある人(脊髄損傷者)への看護に関する研究・介護保険施設のケアの質に関する研究
家族看灌	家族看護学	・看護教育方法に関する研究・新人看護師の技術習得に関する研究・大学生の人間関係とストレスに関する研究・青年後期を迎えた小児がん経験者の親に関する研究
看護学部門	母性看護学•助産学	・福島県内の明治・大正生まれの助産師の技と活動・妊産婦の骨密度調査・分娩の安全性確保と助産師の責任範囲・学校教育における助産師参加型のいのちの教育
ケアシステ	環境•保健学/看護管理学	療養環境に関する研究交替制勤務者の睡眠・疲労に関する研究産業看護職ネットワーク構築に関する研究地域保健活動に関する研究
テム開発部門	地域看護学	・地域で生活している人々の健康レベルに応じた支援に関する研究・地域特性を生かしたケアシステム構築に関する研究・地域保健活動および看護活動の評価に関する研究
部門	精神看護学	身体疾患を合併した精神障害者のケアに関する研究精神障害者の地域生活に向けた援助に関する研究
応用看	i護学部門	・乳がん体験者のソーシャル・サポートに関する研究・がんの子どもの痛みに関する研究・鎮静を受ける子どもに関する研究

(3) 大学学生数(県内県外者別)

(18.5.1 現在)

区分	学分	年	1	年	2	年	3	年	4	年	5	年	6	年	合	計
医	県	内		32 (10)		24 (8)		30 (11)		34 (13)		30 (9)		26 (13)		176 (64)
学	県	外		48 (24)		62 (26)		48 (22)		46 (25)		47 (22)		59 (24)		310 (143)
部	nin n	†		80 (34)		86 (34)		78 (33)		80 (38)		77 (31)		85 (37)		$ \begin{array}{c} 486 \\ (207) \end{array} $
看	県	内		68 (60)		66 (61)		71 (65)		66 (61)						271 (247)
護学	県	外		13 (13)		18 (16)		$\begin{array}{c} 20 \\ (20) \end{array}$		29 (29)	/		/			80 (78)
部	言	†		81 (73)		84 (77)		91 (85)		95 (90)						351 (325)
学	県	内	,	100 (70)		90 (69)		101 (76)		100 (74)		30 (9)		26 (13)		447 (311)
部合	県	外		61 (37)		80 (42)		68 (42)		75 (54)		47 (22)		59 (24)		390 (221)
計	ij	†	(161 107)	(170 111)		169 (118)	(175 (128)		77 (31)		85 (37)		837 (532)

(注) () は女子数で内数を示す。

(4) 大学院学生数

(18.5.1 現在)

	* <i>F</i>					
区	学年 分	1 年	2 年	3 年	4 年	計
	地域医療•加齢医科学専攻	1	1	2		4
	機能制御医科学専攻	14	12	15		41
医	神経医科学専攻	1	2	1		4
学	分子病態医科学専攻	6	9	16		31
研	生 理 学 系				2	2
19/1	病 理 学 系				2	2
究	社 会 医 学 系				2	2
科	内 科 学 系				9	9
71	外 科 学 系				15	15
	計	22	24	34	30	110
	がん看護学領域	2	1			3
看	生態看護学領域	2	3			5
護	精 神 看 護 学 領 域	4	6			10
学	小 児 看 護 学 領 域	1	0			1
看護学研究科	看 護 教 育 学 領 域	0	1			1
科	地域看護学領域	2	0			2
	計	11	11			22
	合 計	33	35	34	30	132

(5) 学位授与者数 (医学博士)

(ア) 旧 制

年 度 総 数	34 年	35 年
217	5	212

(1) 新 制

年度 総数	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55
大学院			_	11	19	20	13	21	15	6	2	1	0	2	4	1	0	5	1	2
論文	2	8	15	13	42	10	14	20	17	12	6	5	9	6	22	28	30	43	41	36
計	2	8	15	24	61	30	27	41	32	18	8	6	9	8	26	29	30	48	42	38

年度 総数	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
大学院	2	2	2	1	3	5	8	8	6	14	7	6	12	13	15	3	11	10	6	10
論 文	27	18	30	32	26	35	36	50	46	65	23	48	29	88	39	61	31	30	54	32
計	29	20	32	33	29	40	44	58	52	79	30	54	41	101	54	64	42	40	60	42

年度総数	13	14	15	16	17	= -
大学院	19	12	19	9	16	342
論 文	23	24	23	16	41	1,306
計	42	36	42	25	57	1,648

(6) 卒業生の状況

〈医学部〉 (18.5.1 現在)

	- <u>미</u>) /										<u> </u>	0.0.1	
区		卒業回数	卒業	* 超大型	県外	県内		県 P	为			不明	死亡
分		回 数	年度	者数別	2182.1)K1 3	本学	開業医	公立 病院	その他 病 院	その他	1 23	/
県立女子医	専 門 学	1 2 3	23 24 25	107 65 39	61 43 20	16 8 9	_ _ _	4 4 4	_ _ _	2 1 3	10 3 5	1 2 1	29 12 9
学	校	小	計	211	124	33		12		6	18	4	50
	旧	1 2	28 29	44 49	12 13	18 20	_	8 13	_	4 2	6 5	1	14 15
	制	小	計	93	25	38		21		6	11	1	29
	新 制	$egin{array}{c} 3\\ 4\\ 5\\ 6\\ 7\\ 8\\ 9\\ 10\\ 11\\ 12\\ 13\\ 14\\ 15\\ 16\\ 17\\ 18\\ 19\\ 20\\ 21\\ 22\\ 23\\ 24\\ 25\\ 22\\ 23\\ 24\\ 25\\ 26\\ 27\\ 28\\ 29\\ 30\\ 31\\ 32\\ 33\\ 43\\ 53\\ 6\\ 37\\ 38\\ 40\\ 41\\ 42\\ 44\\ 45\\ 46\\ 47\\ 48\\ 49\\ 51\\ 52\\ 53\\ 53\\ 6\\ 7\\ 8\\ 9\\ 6\\ 10\\ 10\\ 10\\ 10\\ 10\\ 10\\ 10\\ 10\\ 10\\ 10$	30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 44 44 45 45 45 45 45 45	39 43 47 50 41 42 42 40 39 41 43 44 55 65 58 59 72 64 70 85 86 87 87 88 89 77 88 89 88 87 87 87 87 87 87 87 87 87 87 87 87	13 17 22 16 12 21 15 14 17 22 21 20 34 33 27 28 22 17 29 21 23 21 23 21 23 21 23 21 23 24 27 28 29 21 23 21 23 24 25 27 28 29 29 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	15 12 17 19 17 19 12 20 24 20 22 24 28 32 28 33 47 36 42 53 39 56 56 57 57 57 57 57 57 57 57 57 57 57 57 57	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	$\begin{matrix} 8 & 6 \\ 12 \\ 11 \\ 11 \\ 11 \\ 12 \\ 13 \\ 10 \\ 17 \\ 7 \\ 7 \\ 17 \\ 19 \\ 13 \\ 12 \\ 13 \\ 10 \\ 17 \\ 16 \\ 15 \\ 14 \\ 8 \\ 5 \\ 6 \\ 9 \\ 3 \\ 4 \\ 2 \\ 1 \\ 1 \\ - \\ - \\ - \\ - \\ - \\ - \\ - \\ -$	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	3 4 4 4 4 6 2 5 4 1 5 4 5 7 7 6 2 0 6 11 9 11 4 11 13 18 8 10 30 13 19 16 24 29 26 1 13 6 6 10 5 5 8 5 10 1 1 30 15 21	41 5244333324324832322776363875478347493781533321 1	$\begin{smallmatrix}2&1&2&4&3&1&2&1&1&1&1&1&1&1&1&1&1&1&1&1&1&1&1&1$	9 13 6 9 7 3 4 6 1 4 3 2 3 4 4 4 2 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
		小	計	3,489	1,381	1,866	520	398	128	621	199	123	119
É	À		計	3,793	1,530	1,937	520	431	128	633	228	128	198

⁽注) 本学同窓会の資料による。

〈看護学部〉

区卒業	卒"	. 卒	地域別	県 外	目 内		県	内 内	訳	
区卒業分	回数	车 度 卒 業	者数	宗 <i>介</i>	県 内	県	市町村	公立病院	其他病院	その他
	1	13	87	57	30	10	4	1	15	_
77 L T X L W	2	14	86	60	26	12	1	2	11	_
県立医科大学 (看護学部)	3	15	83	43	40	15	_	3	18	4
(有殴于岬)	4	16	81	47	34	10	1	2	21	_
	5	17	90	51	39	2	1	14	19	3
合		計	427	258	169	49	7	22	84	7

(7) 解剖件数

区 分	13 年 度	14 年 度	15 年 度	16 年 度	17 年 度
正常解剖	51	48	55	47	50
病理解剖	(13) 109	(16) 97	(12) 87	(7) 65	(3) 54
法医解剖	117	146	135	161	129

⁽注) () 内は院外件数で内数を示す。病理解剖には外来死亡患者・死産児を含む。

(8) 教員等の海外出張状況

〈医学部〉

区分		職	種	別		計		目	白	勺	別	
年度	教 授	助教授	講師	助手	その他	ijΙ	学 会	医療 カ	研 究	留学	視察	その他
昭和41年度 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 60 61 62 63 平 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17	6 6 6 7 9 13 14 21 11 18 19 12 15 13 16 10 11 12 18 21 24 25 33 24 32 37 35 46 46 35 22 24 21 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31	1 3 2 3 4 5 5 4 9 12 14 15 7 10 5 9 8 8 8 11 10 12 6 11 14 17 20 18 18 19 16 16 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	1 1 2 4 3 3 3 3 4 5 8 6 6 10 5 8 8 9 6 6 11 14 18 21 27 29 30 22 32 14 17 12 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	1 1 1 2 1 4 2 12 5 6 14 14 16 30 26 18 17 15 6 13 10 17 20 25 29 42 34 42 55 39 52 46 48 30 26 48 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	2 1 2 2 1 1 1	7 8 14 8 11 18 16 31 28 30 52 44 62 67 53 49 43 46 35 37 38 52 58 69 79 96 91 109 136 128 128 134 86 87 64 77 71 78 78 78	5 5 7 6 10 17 11 18 19 22 24 42 33 35 25 27 26 43 44 59 67 84 68 89 108 97 104 106 97 69 73 58 64 62 72 73	1 5 5 4 8 9 9 5 11 11 7 13 8 5 3 3 2 2 4 1 3 3 3 4 3 3 4 3 3 4 3	2 2 2 2 2 7 2 2 2 2 5 3 3 6 8 8 4 1 1 1 3 3 6 2 11 3 8 2 12 12 20 13 22 9 21 8 4 4 2 9 5 5 3 5	1 2 2 4 3 6 1 3 5 4 4 4 2 2 2 4 3 3 3 3 6 6 1 1 1	1 1 1 1 4 6 2 1 3 3 2 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 3 3 1 3 3 2 2 2 2	1 4 3 12 2 19 3 1 2 5 2 3 1 2 1 2 4 2 2 1 5 8 4 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

〈看護学部〉

区分		職	種	別		≑ 1.		目	白	勺	別	
年度	教 授	助教授	講師	助手	その他	計	学 会	医療協力	研究	留学	視察	その他
平成10年度 11 12 13 14 15 16 17	5 4 6 1 3 4 5	1 2 2 1 1	4 1 2 1 3 1	8 1 4		人 9 4 16 6 8 5 6 8	1 10 5 7 3 3 5	3 2 1 1	2	1 3 1	4 2 3 3	

(9) 附属図書館現況

(18.3.31現在)

		単	行	本	製	本	雜	誌	計		現行学行	術雜誌
和	書		7	(冊) 5,110			34	,718		(冊) 109,828		(種) 1,133
洋	書		2	0,739			68	,277		89,016		554
	計		9	5,849			102	,995		198,844		1,687

(10) 平成17年度図書館利用状況

		利用者数		図	書	貸	出	
		们用有奴	人	員	į	Ħ	数	
年	間	(人) 144,078		10,	(人) .349		20,	(冊) 162
月平	均	12,007			862		1,	680

(11) 平成17年度文献相互貸借状況

,	貸 (受 付)			借(依	(頼)	
現物貸出	複写受付	1111	現物借受	複写依頼	海外利用 (複写)	######################################
(件) 59	(件) 6,651	(件) 6,710	(件) 16	(件) 4,196	(件) 50	(件) 4,262

(12) 文部科学省•日本学術振興会科学研究費補助金額

(単位 千円)

年 度	所	ম	龙 成 1	1 年	度	ব	龙 成 1	2 年	度	ন	龙 成 1	3 年	度
区分	管	応募 件数	応 募 額	交付 件数	交 付金 額	応募 件数	応 募 額	交付 件数	交 付金 額	応募 件数	応 募 額	交付 件数	交 付金 額
特別推進研究	_ _	1	83,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定領域研究(A)	文部	17	60,387	2	3,900	18	65,174	2	5,300	7	21,550	1	3,200
特定領域研究(B)	科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	28,400	1	25,600
特定領域研究(C)	学省	_	_	_	_	7	56,520	2	7,900	11	54,566	3	14,800
地域連携推進研究	Н	1	11,000	0	0	0	0	0	0	_	_	_	-
基盤研究(S)	日	_	_	_	_	_	_	_	_	1	20,000	0	0
基盤研究(A)	本	2	13,100	1	200	1	20,000	0	0	1	30,400	0	0
基 盤 研 究 (B)	学術	26	203,144	10	43,900	38	260,728	10	29,400	25	187,400	7	29,700
基盤研究(C)	振	129	278,628	46	54,618	154	332,971	52	60,190	131	334,699	49	65,200
萌芽的研究	興人	14	22,325	2	2,700	20	32,804	3	2,300	18	35,374	5	5,900
奨 励 研 究 (A)	会	51	75,803	18	18,100	56	77,748	24	22,200	37	62,362	22	19,500
計		241	748,187	79	123,418	294	845,945	93	127,290	232	774,751	88	163,900

(単位 千円)

	年	度	所	<u> </u>	成	14 年	度	ㅋ	立 成 1	5 年	度	ন	立 成 1	6 年	度
区分			管	応募 件数	応 募 額	交付 件数	交 付金 額	応募 件数	応 募額	交付 件数	交 付金 額	応募 件数	応 募 額	交付 件数	交 付金 額
特別推	 進	F究		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定領	貝域の	F究	文部	12	91,278	2	28,000	7	51,268	3	27,000	13	73,492	3	27,600
萌 芽	研	究	科	29	67,760	7	7,500	33	68,055	5	5,600	38	92,074	6	6,200
若 手	研 究	(A)	学省	3	21,800	0	0	2	21,060	0	0	1	7,970	1	6,400
若 手	研究	(B)	н	44	88,361	18	20,500	50	95,113	16	18,500	50	105,336	21	30,000
基盤	研究	(S)	日十	1	30,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基盤	研 究	(A)	本学術振興会	3	44,216	0	0	0	0	0	0	1	20,000	0	0
基盤	研 究	(B)	振	27	227,192	8	41,800	32	182,880	13	58,600	24	163,816	9	32,700
基盤	研究	(C)	会	143	322,056	40	54,713	130	285,387	42	61,500	145	349,346	39	56,600
	計			262	892,663	75	152,513	254	703,763	79	171,200	272	812,034	79	159,500

(単位 千円)

年 度	所	4	龙 成 1	7 年	度
区分	管	応募 件数	応 募額	交付 件数	交 付金 額
特別推進研究		0	0	0	0
特定領域研究	文部	17	93,580	4	33,200
萌 芽 研 究	科	44	98,940	10	13,400
若 手 研 究 (A)	学省	2	14,575	1	8,200
若 手 研 究 (B)	П	65	127,709	21	28,900
基盤研究(S)	日十	0	0	0	0
基盤研究(A)	本学術	0	0	0	0
基盤研究(B)		18	156,801	5	38,600
基盤研究(C)	会	144	339,104	37	54,200
計		290	830,709	78	176,500

(注) 平成12年度:「特定領域研究(C)」新設

平成13年度:「地域連携推進研究」廃止及び「基盤研

究(S)」新設

平成14年度:「萌芽的研究」及び「奨励研究(A)」廃止

「萌芽研究」及び「若手研究(A)(B)」新設

「特定領域研究」の区分廃止

(13) 病類別病床数 (18.4.1 現在)

病類		区分	許	Ť	可	床	
		般			733		(床)
結		核			20		
精		神			49		
感	染	症			2		
	計				804		

(14) 等級別病室数病床数室料差額

(12.4.1 改定)

等 級	1		区分	室		数	病	床	数	室 料 差 額
特	別	室	A		4	(室)		4	(床)	18,900 (円)
	"		В		13			13		6,300
	"		C		62			62		2,940
	Ē	†			79			79		

(15) 分娩取扱件数

年				度	件	数
平	成	11	年	度	395	(171)
平	成	12	年	度	404	(167)
平	成	13	年	度	386	(172)
平	成	14	年	度	407	(194)
平	成	15	年	度	404	(205)
平	成	16	年	度	358	(182)
平	成	17	年	度	351	(159)

(注) () 内は異常分娩数で内数を示す。

(16) 臨床検査件数

検査	の種類	年 度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
_		般	163,823	137,714	132,652	136,075	138,904
生	化	学	1,366,967	1,358,105	1,386,106	1,464,575	1,540,648
Щ		液	211,132	209,859	208,855	223,829	241,874
生	理	学	27,902	26,722	22,604	27,374	30,069
微	生	物	49,845	44,829	39,741	37,950	38,397
免	疫 血	清	73,140	69,095	65,915	73,536	66,916
緊		急	205,324	195,609	201,690	202,740	199,787
	計		2,098,133	2,041,933	2,057,563	2,166,079	2,256,595

(17) 病理部検査件数

検査	の種類	年 度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
細	胞	診	3,777	4,028	4,092	3,984	4,167
病	理 迅	速	602	576	615	681	682
病	理 組	織	6,028	5,576	5,259	5,349	5,518
	計		10,407	10,180	9,966	10,014	10,367

(18) X 線等照射件数

照射の)種類	_	年	度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
撮影•3	透視(CT,N	IR を	除く)	88,146	91,695	89,757	81,445	82,573
C '	T	•	M	R	24,356	28,691	21,607	21,148	22,685
放身	射	線	治	療	22,273	27,093	28,945	12,158	13,176
核と	<u>医</u>	学	検	査	11,759	11,469	4,359	4,066	3,514
救 急	、撮	影	(再	掲)	(15,039)	(14,604)	(11,972)	(10,534)	(9,837)
		計			146,534	158,948	144,668	118,817	121,948

(19) 手術件数

年 度 診療科	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
第一内科	14	18	10	14	12
第二内科	3	9	4	15	12
第三内科	0	0	0	2	0
神 経 内 科	0	0	10	10	0
呼 吸 器 科	0	0	3	2	1
第 一 外 科	431	468	505	578	592
第二外科	308	312	397	367	424
脳神経外科	192	181	136	156	163
整形外科	445	513	636	677	763
心臟血管外科	175	228	284	272	268
形 成 外 科	128	129	178	210	182
産科婦人科	429	441	473	430	441
小 児 科	21	17	18	13	23
眼科	454	538	852	1,025	998
皮 膚 科	52	58	39	39	45
泌 尿 器 科	226	211	225	256	225
耳鼻咽喉科	337	377	391	436	395
神経精神科	44	71	38	63	47
放 射 線 科	1	0	0	0	0
麻 酔 科	43	62	27	37	31
歯科•口腔外科	59	57	71	74	79
計	3,362	3,690	4,297	4,676	4,701

20 調剤薬処方数

(ア) 院 内

	年度	平成1	3年度	平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度	
区分	種別 区分	処 方 枚 数	調剤数	処 方 枚 数	調剤数	処 方 枚 数	調剤数	処 方 枚 数	調剤数	処 方 枚 数	調剤数
		枚	件	枚	件	枚	件	枚	件	枚	件
外 (院	来 (内)	(530) 129,900	$(1,358) \\ 332,777$	(351) 85,921	$(869) \\ 212,828$	(84) $20,670$	(173) 42,514	(92) $22,369$	(193) 46,990	(99) 24,233	(220) 53,700
入	院	(290) 105,777	(517) 188,874	(283) 103,398	(510) 185,997	(268) 97,960	(489) 179,001	(283) 103,213	(523) 190,905	(276) 100,815	(498) 181,835
合	計	(820) 235,677	(1,875) 521,651	(634) 189,319	(1,379) 398,825	(352) 118,630	(662) 221,515	(375) 125,582	(716) 237,895	(375) 125,048	(718) 235,535

(注) ()内は一日平均を示す。

(イ) 院 外

年	度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
院外処力	方箋枚数	(397) 97,222	(485) 118,886	(700) 172,154	(717) 174,180	(714) 174,140
外来処力	方箋総数	(927) 227,122	(836) 204,807	(784) 192,824	(809) 196,549	(813) 198,373
発 行	率(%)	42.8	58.0	89.3	88.6	87.8

(注) ()内は一日平均を示す。

(ウ) 注射薬処方数

年 度	平成13年度 *1		年度 *1 平成14年度 *		平成15年度 * ³	平成16年度 * 4	平成17年度
注 射 薬	枚 数	件 数	枚 数	件 数	オーダー件数	オーダー件数	オーダー件数
処 方 箋	枚	件	枚	件	件	件	件
(個人	(341)	(762)	(322)	(724)			
分け)	124,311	277,996	88,605	199,140	264,428	578,838	609,095

(注) ()内は一日平均を示す。

オーダーリングシステム稼動に伴い平成15年度より全病棟の総オーダー件数を集計。

- *1 第一内科、第二内科、第三内科、整形外科、脳神経外科、神経内科、小児科、第二外科、婦人科、神経精神科。
- *2 第一内科、第二内科、第三内科、整形外科、脳神経外科、神経内科、小児科、第二外科、婦人科、神経精神科の平成14年4月から12月までの集計。
- *3 6階西病棟(第二外科・共用)は8月25日から、10階東病棟(婦人科・共用)・9階西病棟(第二内科・共用)・7階西病棟(第一外科・共用)・5階西病棟(整形外科・共用)・3階西病棟(産科)・総合周産期母子医療センター(母胎・胎児部門)は9月17日からの集計。 10月8日から総合周産期母子医療センター(新生児部門)を除いた全病棟の集計。
- *4 11月8日までは総合周産期母子医療センター(新生児部門)を除いた全病棟の集計。 11月9日から全病棟の集計。

平成16年度より外来のオーダー件数も合算。

(単位:人)

一水口	十戊	жи:	百年店	1 年 昇 化	五女人								(単	位:人)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年 計
	1回	11	4	10	8	6	11	8	8	9	6	8	5	94
10階西	2 回	3	4	8	3	2	4	5	5	3	2	2	0	41
	3 回	1	1	0	1	2	0	3	2	0	2	1	1	14
	4 回	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2
退院時服薬	ž指導	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	1回	6	5	7	4(1)	5	7	7	9	7	6	0	3	66(1)
10階東	2 回	2	3	1	4	1	0	1	0	1	0	0	2	15
	3 回	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	4回	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
退院時服業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1回	21	11	17	24	20	9	12	9	13	9	8	10	163
9 階西	2回	4	7	2	6	4	5	4	4	3	2	5	4	50
	3回	1	1	1	0	1	4	2	2	1	0	2	2	17
\D #5p+ 00 ±	4回	0	2	4	2	1	0	0	1	0	0	0	1	11
退院時服薬		2	1	1	1	0	2	2	1	6	1	4	5	26
o PH II	1回	3	2	1	1	0	2	2	3	2	2	5	3	26
9 階東	2回	0	3	2	0	1	1	0	0	1	0	0	1	9
	3回	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
`E 65n+ 111 5	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
o l'Htana	1回	7	5	4	2	6	6	5	10	18 5	13	13	21	110
8 階西	2回3回	2	1 0	0	3	3	0	3	1 2	0	5 1	6	5 1	37 9
	4回		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
退院時服薬		0	0	0	4	4	3	1	2	0	0	0	0	15
赵阮吋胍第	1回	4	2	6	4	8	8(1)	6(2)	5(1)	5	4	2	8(1)	62(5)
8 階東	2 回	2	1	2	1	5	0 (1)	1	1	4	3	3	8	31
OPER	3 🗉	0	0	2	0	0	1	0	0	2	3	7	3	18
	4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
退院時服薬		3	3	3	1	2	1	1	2	0	1	0	0	17
Z D L T J K J	1 🗉	20	16	22	27	18	25	16	12	8(1)	8	17	19(1)	208(2)
7 階西	2 回	5	6	7	1	3	2	4	4	0	0	3(1)	2	37(1)
,,,,,	3 回	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	3
	4 回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬	ž指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	1回	9	9	7	7	10	13	11	10	9	7	10	9	111
7 階東	2回	6	6	8	8	6	2	4	1	6	2	3	2	54
	3 回	0	3	4	5	5	2	4	0	1	1	2	0	27
	4 回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬	ž指導	5	5	8	7	10	6	8	7	5	4	6	4	75
	1回	8	5	8	1	5	8	5	8	2	2	6	10	68
6 階西	2 回	3	5	6	6	3	1	4	4	0	0	0	2	34
	3 回	2	2	2	3	4	2	4	3	0	0	0	5	27
	4 回	0	0	0	0	2	3	1	2	0	0	0	0	8
退院時服薬	连指導	1	0	1	2	0	0	0	1	0	0	0	0	5
	1回	54	59	53	25	24	15	31	35	18	31	51	39	435
6 階東	2 回	0	2	2	0	2	0	0	2	0	0	0	0	8
	3 回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4 回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服業	E 指導	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
	1回	3	5	12	17	7	3	13	14	10	10	10	10	114
5 階西	2 回	8	5	9	4	0	5	4	9	4	3	4	1	56
	3 回	5	5	6	2	1	8	0	1	1	0	1	2	32
	4回	1	2	2	0	0	1	0	2	0	0	0	0	8
退院時服薬	E 指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

		4 月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年 計
	1回	9(1)	2(1)	7	6	8(1)	4(2)	2	1	2	2	6(1)	5(1)	54(7)
5 階東	2 回	5	8	6	4	1	4	4	1	3	2	3	5	46
	3 回	3	3	2	1	1	2	0	1	1	2	4	2	22
	4 回	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1	1	0	5
退院時服薬	E 指導	0	1	2	1	1	3	0	0	1	0	3	3	15
	1回	8	5	7	9	4	7	1	0	2	3	4	4	54
4 階西	2 回	2	3	2	0	4	1	0	1	3	3	2	4	25
	3 回	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	4 回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬	E 指導	4	1	5	0	1	1	0	0	0	0	0	0	12
	1回	3	2	3	6	5	2	1	6	8	6	12	0	54
4 階東	2 回	1	2	1	2	1	1	2	1	1	1	3	1	17
	3 回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4 回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬	连指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	1回	3	1	1	1	2	0	2	2	4	0	3	7	26
3 階西	2 回	0	2	0	0	0	1	0	2	0	0	2	1	8
	3 回	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	1	0	5
	4 回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬	连指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1回	1	2	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	8
MFICU	2 回	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	3 回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4 回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬	E 指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1回	1	1	0	1	1	1	1	0	0	1	0	0	7
ICU	2 回	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2
	3 回	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	4 回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院時服薬	E 指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1回	1	2	5	5	4	3	3	2	2	1	2	2	32
2 階北	2 回	5	3	2	3	1	2	2	2	1	2	2	2	27
	3 回	2	2	3	2	1	0	2	0	1	0	0	2	15
	4 回	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
退院時服薬	E 指導	3	1	2	1	3	1	1	0	1	1	1	0	15
	1回	4	5	10	10	7		8	2	3	1	5	1	61
神経	2 回	2	2	3	4	6	2	2	4	2	0	4	2	33
精神科	3 回	3	3	2	3	3	3	2	2	5	2	0	0	28
	4 回	1	0	1	0	1	0	2	1	0	2	0	0	8
退院時服薬	E 指導	2	2	1	0	2	1	0	0	1	0	0	0	9
	1回	176(1)	143(1)	181	159(1)	140(1)	130(3)	134(2)	136(1)	123(1)	112	163(1)	156(3)	
月計	2 回	51	63	62	49	44	33	40	43	37	25	43(1)	42	532(1)
	3 回	19	20	25	21	22	22	19	13	13	12	18	20	224
	4 回	2	4	9	3	6	5	4	6	0	4	2	2	47
退院時服薬	E 指導	21	14	23	18	23	18	13	14	14	7	16	13	194

※()内は、麻薬加算(内数)を示す。

22) 病理解剖件数

年度	平成1	3年度	平成1	4年度	平成1	5年度	平成1	6年度	平成1	7年度
区 分	死亡者数	解剖数								
第一内科	28	13	23	9	33	5	23	6	28	6
第二内科	41	10	31	13	35	17	36	12	34	6
第三内科	13	6	5	1	5	1	4	0	5	2
神経内科	16	5	3	1	4	1	8	2	5	1
呼 吸 器 科	23	18	14	13	26	14	32	10	30	12
第一外科	4	2	9	4	12	2	17	1	10	3
第二外科	24	10	26	12	35	10	23	4	23	4
脳神経外科	32	10	19	8	19	8	30	7	26	5
整形外科	3	0	4	0	4	0	4	3	2	0
心臓血管外科	6	2	15	3	11	5	9	0	12	4
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産科婦人科	15	0	13	2	23	8	23	7	16	6
小 児 科	20	4	16	3	16	1	14	0	12	0
眼 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮 膚 科	7	2	5	1	5	0	4	0	10	0
泌尿器科	12	4	5	0	12	1	14	2	11	0
耳鼻咽喉科	13	0	7	0	21	0	12	0	10	0
神経精神科	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0
放 射 線 科	33	2	22	5	29	1	22	2	18	1
麻 酔 科	6	1	5	1	10	0	10	0	5	0
歯科•口腔外科	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
救 急 科	8	0	6	0	6	0	5	2	8	1
計	305	89	228	76	307	74	290	58	268	51
剖 検 率		29.2	3	33.3	4	24.1		20.0		19.0

⁽注) 外来死亡患者・死産児を含まない。

23) 診療科別患者数

(ア) 外来患者

年度	平成1	3年度	平成1	4年度	平成1	5年度	平成1	6年度	平成1	7年度
区 分診療科	延患者数	一日平均 患 者 数	延患者数	一日平均 患 者 数						
第一内科	31,865	130	29,051	119	26,813	109	28,777	118	28,975	119
第二内科	33,826	138	31,132	127	28,332	115	28,855	119	29,881	122
第三内科	27,870	114	26,631	109	25,489	104	27,940	115	31,099	127
神 経 内 科	13,880	57	11,620	47	10,204	41	10,604	44	10,863	45
呼 吸 器 科	7,932	32	8,725	36	10,971	45	11,669	48	13,132	54
第一外科	10,090	41	9,265	38	8,972	36	9,931	41	10,486	43
第二外科	14,295	58	13,013	53	13,036	53	12,983	53	13,831	57
脳神経外科	12,920	53	11,871	48	10,613	43	9,949	41	9,328	38
整形外科	42,355	173	35,296	144	24,363	99	24,513	101	27,513	113
心臓血管外科	8,181	33	6,396	26	5,162	21	4,781	20	4,660	19
形成外科	4,373	18	4,921	20	4,983	20	5,655	23	5,689	23
産科婦人科	28,524	116	28,218	115	25,290	103	23,350	96	23,194	95
小 児 科	17,213	70	15,666	64	13,442	55	13,563	56	14,572	60
眼 科	26,798	109	25,908	106	24,465	99	25,215	104	25,519	105
皮 膚 科	19,457	79	18,058	74	18,416	75	18,390	76	17,043	70
泌尿器科	20,179	82	17,417	71	15,016	61	15,825	65	15,418	63
耳鼻咽喉科	17,781	73	16,688	68	15,968	65	16,516	68	16,393	67
神経精神科	28,403	116	27,895	114	26,398	107	27,907	115	26,788	110
放 射 線 科	30,102	122	32,241	132	37,347	152	37,549	155	38,677	159
(核医学診療室)	(4,747)	(19)	(4,574)	(19)	(4,278)	(17)	(4,013)	(17)	(3,445)	(14)
麻 酔 科	5,813	24	6,410	26	6,876	28	7,899	33	8,367	34
歯科•口腔外科	9,396	38	8,794	36	7,806	32	7,679	32	6,963	29
救 急 科	3,545	14	3,666	15	3,402	14	3,395	14	3,431	14
合 計	414,798	1,693	388,882	1,587	363,364	1,477	372,945	1,535	381,822	1,565

⁽注) 1日平均患者数は、年度内の延患者数を年度内の外来診療日数で除した数である。 放射線科には核医学診療室分を含む。 (核医学診療室)は再掲。

(4) 入院患者

年 度	平成1	3年度	平成1	4年度	平成1	5年度	平成1	6年度	平成1	7年度
区 分診療科	延患者数	一日平均 患 者 数	延患者数	一日平均 患 者 数						
第一内科	17,124	47	16,783	46	17,932	49	18,824	52	19,775	54
第二内科	18,188	50	18,446	51	17,345	47	17,208	47	15,439	42
第三内科	15,486	42	15,489	42	14,790	40	14,065	39	15,287	42
神経内科	5,719	16	5,993	16	6,119	17	6,757	19	7,375	20
呼 吸 器 科	6,508	18	6,376	17	7,977	22	9,902	27	9,471	26
第一外科	17,048	47	16,873	46	15,804	43	17,056	47	18,716	51
第二外科	17,297	47	17,372	48	17,236	47	17,235	47	16,787	46
脳神経外科	12,055	33	11,297	31	10,416	28	10,295	28	9,634	26
整形外科	16,497	45	15,709	43	14,114	39	14,989	41	15,381	42
心臓血管外科	6,471	18	6,514	18	5,854	16	5,864	16	5,890	16
形成外科	4,428	12	4,115	11	4,929	13	4,489	12	4,173	11
産科婦人科	24,187	66	24,798	68	26,133	71	25,255	69	25,379	70
小 児 科	17,055	47	18,574	51	17,765	49	19,556	54	18,138	50
眼 科	8,350	23	9,545	26	10,405	28	10,967	30	11,366	31
皮 膚 科	7,348	20	7,024	19	6,046	17	5,301	15	4,588	13
泌尿器科	11,551	32	11,630	32	9,368	26	10,635	29	10,129	28
耳鼻咽喉科	13,280	36	13,152	36	13,171	36	13,220	36	11,754	32
神経精神科	10,905	30	10,065	28	9,189	25	8,651	24	6,856	19
放 射 線 科	9,978	27	9,609	26	8,781	24	6,226	17	5,152	14
麻 酔 科	1,150	3	1,601	4	1,168	3	849	2	982	3
歯科•口腔外科	1,266	3	1,242	3	1,067	3	1,150	3	1,165	3
救 急 科	980	3	856	2	879	2	1,255	3	939	3
(I C U)	(2,301)	(6)	(2,342)	(6)	(1,995)	(5)	(2,103)	(6)	(2,143)	(6)
(N I C U)	(2,220)	(6)	(4,703)	(13)	(4,984)	(14)	(4,720)	(13)	(4,542)	(12)
合 計	242,871	665	243,063	666	236,488	646	239,749	657	234,376	642

⁽注) 1日平均患者数は、年度内の延患者数を暦日数で除した数である。

^() は再掲。

24) 診療項目別稼働額

(ア) 外来

(単位 千円)

		E 度	平成13	年度	平成14	年度	平成15	年度	平成16	年度	平成17	年度
診療		分/	稼働額	構成比								
				%		%		%		%		%
初	診	料	77,171	2.0	75,460	2.3	71,946	2.7	76,564	2.6	79,082	2.5
再	診	料	211,322	5.5	179,477	5.4	179,426	6.6	192,860	6.6	196,651	6.3
指	導	料	532,710	13.9	385,759	11.7	282,398	10.5	312,741	10.6	306,242	9.7
投	薬	料	1,025,296	26.8	707,621	21.4	87,270	3.2	103,551	3.5	136,629	4.3
注	射	料	270,921	7.1	271,082	8.2	304,307	11.3	376,419	12.8	439,047	14.0
検	査	料	780,245	20.4	735,438	22.2	765,327	28.3	804,470	27.4	853,337	27.2
画	象診園	折料	467,520	12.2	455,591	13.8	511,737	19.0	524,448	17.8	535,218	17.0
処置	· 手術	料他	238,636	6.2	283,193	8.6	321,278	11.9	365,054	12.4	389,337	12.4
理学	精特療	法料	125,842	3.3	130,798	4.0	132,065	4.9	136,746	4.7	158,808	5.1
文	書	料	98,615	2.6	84,509	2.6	44,279	1.6	45,419	1.5	47,088	1.5
容	器	料	799	0.0	483	0.0	117	0.0	99	0.0	104	0.0
合		計	3,829,077	100.0	3,309,411	100.0	2,700,151	100.0	2,938,371	100.0	3,141,542	100.0
患 1日	者 1 当り稼	人 働額	9,23	1 (円)	8,51	0 (円)	7,43	1 (円)	7,87	9 (円)	8,22	8 (円)

⁽注) 稼働額とは、病院において行われた診療行為を社会保険診療報酬点数表等により算出した額である。 構成比については、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計と一致しないことがある。

(4) 入 院 (単位 千円)

	年	E 度	平成13	年度	平成14	年度	平成15	年度	平成16	年度	平成17	年度
診療:		分 /	稼働額	構成比								
				%		%		%		%		%
投	薬	料	245,270	2.4	243,209	2.3	145,060	1.3	122,685	1.1	123,020	1.1
注	射	料	1,470,481	14.1	1,334,815	12.6	645,374	5.9	482,865	4.3	533,039	4.7
輸	血	料	259,776	2.5	197,389	1.9	55,713	0.5	275,107	2.5	64,720	0.6
検	査	料	909,731	8.7	840,409	8.0	394,484	3.6	232,504	2.1	231,356	2.0
画	象診性	折料	601,993	5.8	574,716	5.4	239,726	2.2	117,266	1.0	114,100	1.0
処置	量•手	術料	1,910,639	18.4	2,182,154	20.7	2,402,407	22.1	2,355,397	21.0	2,662,649	23.4
麻	酔	料	394,613	3.8	401,088	3.8	463,312	4.3	419,222	3.7	427,906	3.8
理学	精特療	法料	146,648	1.4	152,299	1.4	172,331	1.6	154,116	1.4	152,309	1.3
入	院 料	他	4,354,751	41.8	4,510,901	42.7	6,201,196	57.1	6,924,254	61.7	6,912,523	60.8
等	級差	額	59,480	0.6	71,918	0.7	91,314	0.8	89,643	0.8	91,349	0.8
分類	免介具	力料	47,356	0.5	47,746	0.5	45,325	0.4	42,045	0.4	47,565	0.4
文	書	料	8,717	0.1	5,505	0.1	0	0.0	0	0.0	81	0.0
合		Ħ	10,409,455	100.0	10,562,149	100.0	10,856,241	100.0	11,215,104	100.0	11,360,616	100.0
患 1日	者 1 当り稼	人働額	42,86	60 (円)	43,45	54 (円)	45,90)6 (円)	46,77	79 (円)	48,47	72 (円)

⁽注) 稼働額とは、病院において行われた診療行為を社会保険診療報酬点数表等により算出した額である。 構成比については、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計と一致しないことがある。

25) 福島県立医科大学一般会計歳入歳出決算

(対) 歳 入 (単位 千円)

年 度	平成14年	度	平成15年	F度	平成16年	E度	平成17年	F.度
科目区分	決 算 額	構成比						
		%		%		%		%
使用料及び手数料	657,586	6.3	704,392	7.0	707,943	7.1	707,585	7.0
国庫 支出金	16,857	0.2	23,654	0.2	_	_	13,500	0.1
財 産 収 入	5,540	0.1	6,010	0.1	5,971	0.1	5,454	0.1
繰 入 金	2,000,000	19.2	2,000,000	19.8	2,000,000	19.9	2,000,000	19.7
特定基金繰入金	_	_	21,639	0.2	22,183	0.2	84,400	0.8
諸 収 入	35,730	0.3	39,309	0.4	45,844	0.5	41,385	0.4
一般財源	7,684,437	73.9	7,296,853	72.3	7,250,201	72.3	7,318,010	72.0
合 計	10,400,150	100.0	10,091,857	100.0	10,032,142	100.0	10,170,334	100.0

[※] 構成比については、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計と一致しないことがある。

(4) 歳 出 (単位 千円)

年 度	平成14年	F度	平成15年	F度	平成16年	F度	平成17年	F度
科目区分	決 算 額	構成比						
		%		%		%		%
職 員 費	3,756,395	36.1	3,589,086	35.6	3,670,506	36.6	3,796,805	37.4
研究費補助金	15,411	0.1	_	_	_	_	_	_
管 理 事 務 費	1,138,506	10.9	1,050,852	10.4	1,038,285	10.3	992,974	9.8
研 究 教 務 費	650,014	6.3	683,261	6.8	591,587	5.9	572,563	5.6
附属図書館費	197,361	1.9	195,300	1.9	192,358	1.9	191,568	1.9
リハビリテーション 研 究 所 費	2,375	0.0	2,600	0.0	_	_	_	_
一般整備費	170,365	1.6	109,620	1.1	108,069	1.1	120,371	1.2
医科大学医学部附属 病院特別会計繰出金	4,469,723	43.0	4,461,138	44.2	4,431,337	44.2	4,496,053	44.2
合 計	10,400,150	100.0	10,091,857	100.0	10,032,142	100.0	10,170,334	100.0

[※] 構成比については、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計と一致しないことがある。

26) 福島県立医科大学特別会計歳入歳出決算

(河 歳 入 (単位 千円)

												· ·							
		年			平成1	4年度			平原	戊15 [₫]	F 度		平原	成16 ^全	F 度		平原	戈17 ^全	F度
科	目 ·	区	分	決	算 額	構成.	Ł	決	算	額	構成比	決	算	額	構成比	決	算	額	構成比
							%				%				%				%
使月	月料及	び手	数料	13,	645,00	69	1	13,	497,	871	70.7	13,	688,	525	69.7	14,	332,	699	70.7
国	庫 才	と 出	金		31,06	1 0	2		28,	775	0.2		79,	395	0.4		116,	108	0.6
財	産	収	入		17	2 0	0			157	0.0			120	0.0			93	0.0
繰	7		金	4,	469,72	3 22	6	4,	461,	138	23.4	4,	431,	337	22.6	4,	496,	053	22.2
繰	走	戉	金		296,31	1	5		136,	071	0.7		256,	359	1.3		81,	916	0.4
諸	4	又	入		24,38	5 0	1		28,	883	0.2		61,	180	0.3		181,	808	0.9
県			債	1,	278,00	6	5		952,	000	5.0	1,	118,	000	5.7	1,	056,	000	5.2
(明	許緩	巣 越	分)																
(事	故総	巣 越	分)	(52,000)													
	合	計		19,	744,66	3 100	0	19,	104,	895	100.0	19,	634,	916	100.0	20,	264,	677	100.0

⁽注)構成比については、小数点第 2 位以下を四捨五入しているため、合計と一致しないことがある。 明許・事故繰越分は合計に含まれない。

(4) 歳 出 (単位 千円)

年 度	平成14年	F度	平成15年	F度	平成16年	F度	平成17年	F度
科目区分	決 算 額	構成比						
		%		%		%		%
(目) 管理費	5,833,100	29.7	5,965,086	31.6	6,196,048	31.7	6,195,496	30.6
職 員 費	5,830,566	_	5,965,086	_	6,196,048	_	6,195,496	_
研究費補助金	2,534	_	_	_	_	_	_	_
(目) 運 営 費	12,847,599	65.5	11,892,794	63.1	12,223,585	62.5	12,907,471	63.7
病院維持管理費	1,353,293	_	1,313,549	_	1,426,736	_	1,242,711	_
病院運営費	7,534,942	_	6,568,535	_	6,744,501	_	7,505,884	_
病院整備費	1,161,993	_	1,237,661	_	1,203,618	_	1,288,767	_
臨床研修医費	797,371	_	773,049	_	848,730	_	870,109	_
一般会計繰出金	2,000,000	_	2,000,000	_	2,000,000	_	2,000,000	_
(目) 公債費	936,894	4.8	990,655	5.3	1,133,366	5.8	1,158,948	5.7
元 金	888,231	_	952,645	_	1,103,089	_	1,134,051	_
利 子	48,663	_	38,010	_	30,277	_	24,897	_
(明 許 繰 越 分)								
(事故繰越分)	(52,000)							
合 計	19,617,593	100.0	18,848,535	100.0	19,552,999	100.0	20,261,915	100.0

⁽注) 構成比については、小数点第 2 位以下を四捨五入しているため、合計と一致しないことがある。 明許・事故繰越分は合計に含まれない。

② 公立大学法人福島県立医科大学予算及び収支計画

(ア) 予算

(単位 百万円)

年度 平成18年度 区分 予算額 構成出 収 入 運 営 費 交 付 金 6,483 27.9 医師派遣事業交付金 152 0.3 附属病院事業補助金 98 0.4 自 己 収 入 14,882 63.9 授業料及び入学金、 702 3.6
収 入 運 営 費 交 付 金 6,483 27.9 医師派遣事業交付金 152 0.3 附属病院事業補助金 98 0.4 自 己 収 入 14,882 63.9 授業料及び入学金、 検 定 料 収 入 702 3.6
収 入 運 営 費 交 付 金 6,483 27.9 医師派遣事業交付金 152 0.2 附属病院事業補助金 98 0.4 自 己 収 入 14,882 63.9 授業料及び入学金、 検 定 料 収 入 702 3.6
医師派遣事業交付金 152 0.3 附属病院事業補助金 98 0.4 自 己 収 入 14,882 63.9 授業料及び入学金、 検 定 料 収 入 702 3.6
附属病院事業補助金 98 0.4 自 己 収 入 14,882 63.9 授業料及び入学金、 検 定 料 収 入 702 3.6
自 己 収 入 14,882 63.9 授業料及び入学金、 検 定 料 収 入 702 3.6
授業料及び入学金、 検 定 料 収 入 702 3.6
附属病院収入 14,076 60.5
財 産 収 入 18 0.1
雑 収 入 86 0.4
受託研究等収入及び 寄 附 金 収 入 等 633 2.7
長期借入金収入 1,030 4.4
計 23,278 100.0
支 出
業務費22,326 95.9
教育研究経費 3,636 15.6
診療経費 16,375 70.3
一般管理費 2,315 9.9
施 設 整 備 費 319 1.4
受託研究等経費及び 寄附金事業費等 633 2.7
長期借入金償還金 0 0.0
計 23,278 100.0

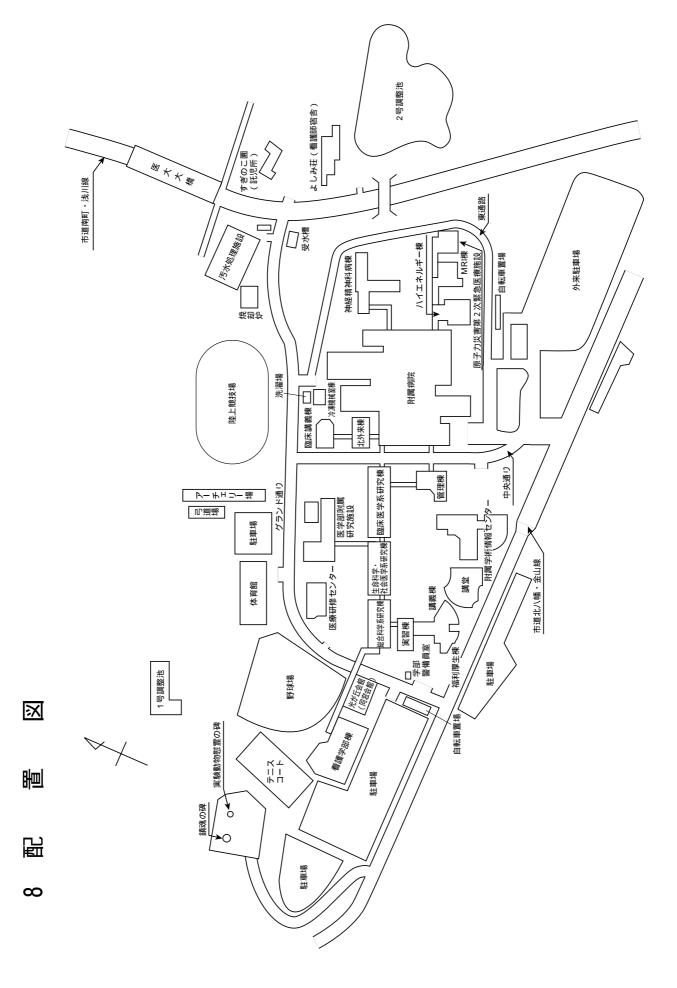
[※] 構成比については、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計と一致しないことがある。

(イ) 収支計画

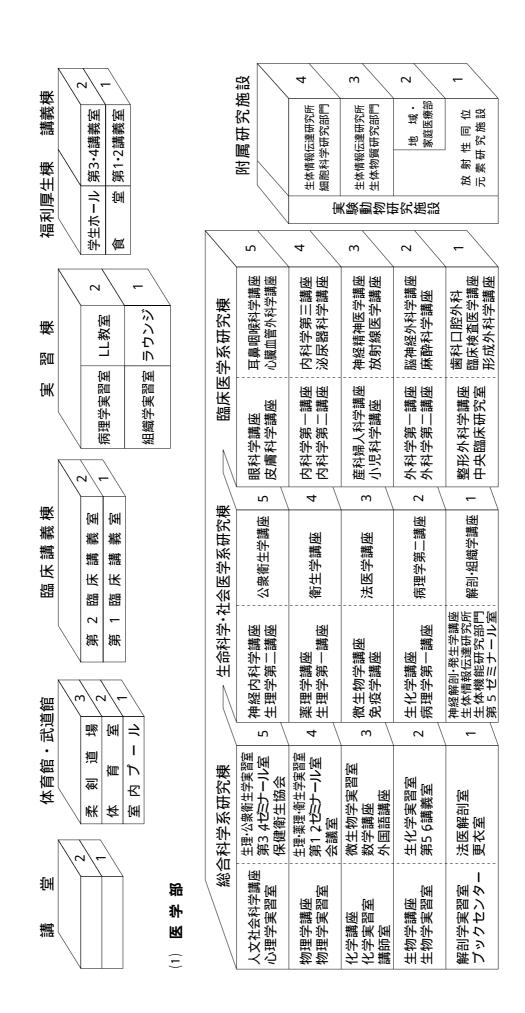
(単位 百万円)

	<i>F</i>	(単位	日万円)
	年 度	平成18	3年度
科目	区分	金 額	構成比
費用の部			%
経 常 経	費	23,288	97.7
業務	費	20,888	87.6
教 育 研 究	経費	596	2.5
診 療 約	圣 費	7,866	33.0
受 託 研 究	費等	586	2.5
人件	費	11,840	49.7
一般管	理費	1,210	5.1
財 務 費	用	0	0.0
雑	損	0	0.0
減価償	却費	1,190	5.0
臨 時 損	失	558	2.3
計		23,846	100.0
収入の部			
経 常 利	益	23,168	95.9
運営費交	付 金	6,526	27.0
補助	金	98	0.4
授業料	収 益	600	2.5
入 学 金	収 益	90	0.4
検 定 料	収 益	21	0.1
附属病院	収 益	14,076	58.3
受 託 研 究 等	収 益	170	0.7
寄 附 金	収 益	425	1.8
財 務 収	益	0	0.0
雑	益	104	0.4
資産見返運営費交付	15	0.1	
資産見返寄附金戻入		56	0.2
資産見返物品受贈	曾額戻入	987	4.1
臨 時 利	益	985	4.1
計		24,153	100.0
純 利 益		307	
総利益		307	

[※] 構成比については、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計と一致しないことがある。



9 施 設 概 要



(2) 看護学部

	9	5	4	м	7	-
看護学部棟	共同研究室	基礎看護学部門 生態看護学部門 ケアシステム開発部門 応用看護学部門 会議室	講義室 カンファレンス室	コンピュータールーム 学生ラウンジ	学生相談室大学健康管理センター	学務グループ 実 習 室
	演習室 大学院看護学研究科	生命科学部門基礎看記家族看護学部門ケアシン	総合科学部門ケアシステム開発部門	講 義 室 L 数室	選 路 强	看護学部長室 会 議 室

(3) 附属病院

附属病院

医療研修センター

	i			!	
	屋数			情報処理演習室	1
10階西病棟	10	10階東病棟			\
9 階西病棟	6	9 階東病棟		研修医のための研修施設	n \
8 階西病棟	∞	8 階東病棟	10 <	研修医のための研修施設	7
7 階西病棟	7	7 階東病棟	4		\ .
6 階西病棟	6	6 階東病棟		看護師等養成施設	<u> </u>
5 階西病棟	2	5 階東病棟			\
4 階西病棟	4				
3 階西病棟、分娩室、新生児室 総合周産期母子医療センター 病院長室、副病院長室、看護部事務室、 病院経営グループ、須賀川養護学校医大分校	ĸ	集中治療部(ICU) 手術部 材料部	m		
外来診療部門(消化器外科、 呼吸器外科、 小児外科、 消化器外科 、 内分泌外科(甲状腺・副腎) 乳腺外科、 脳神経外科、 産科・婦人科、 小児科、 眼科、 皮 育、 脳神経外科、 産科・婦人科、 小児科、 眼科、 皮 膚科、 泌尿器科・ 副腎内分泌外科、 耳鼻咽喉科・頭 頸部外科、 心身医療科、 麻酔・疼痛緩和科、 歯科口 腔外科、 呼吸器科)	7 2 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	2 階北病棟 検査部、病理部 輪血・移植免疫部 人工透析室 中央採血室 呼吸器科学講座	2		
外来診療部門(循環器内科、血液内科、消化器内科、 リウマチ・膠原病・免疫内科、腎臓・高血圧内科、糖尿病・ 内分泌・代謝内科、内科新患、神経内科、整形外科、心臓 血管外科、放射線科、高次救急センター(救急科) 理学療法室、栄養指導室、医事グループ(会計受付・ 入退院受付・医療相談室、薬の渡し口、総合受付 守衛室、売店、食堂、銀行、郵便局	· ** ·	1 階東病棟 放射線部 核医学診療室 外来診療部門, 形成外科) 內視鏡診療部 輪血・移植免疫部医局 數急科医局	心身医療科病棟 高工ネルギー放射線治療棟(H· 磁気共鳴画像診断棟(MRI) 原子力災害第2次緊急医療施設	心身医療科病棟 高エネルギー放射線治療棟(H·E) 磁気共鳴画像診断棟(MRI) 原子力災害第2次緊急医療施設	-
薬剤部 医療情報部(病歴) 医事グループ(栄養管理) 治験コーディネーター室	B1	病理解剖室、感染患者解剖室 霊安室 中央監視室、防災センター エネルギーセンター			

(4) 附属学術情報センター

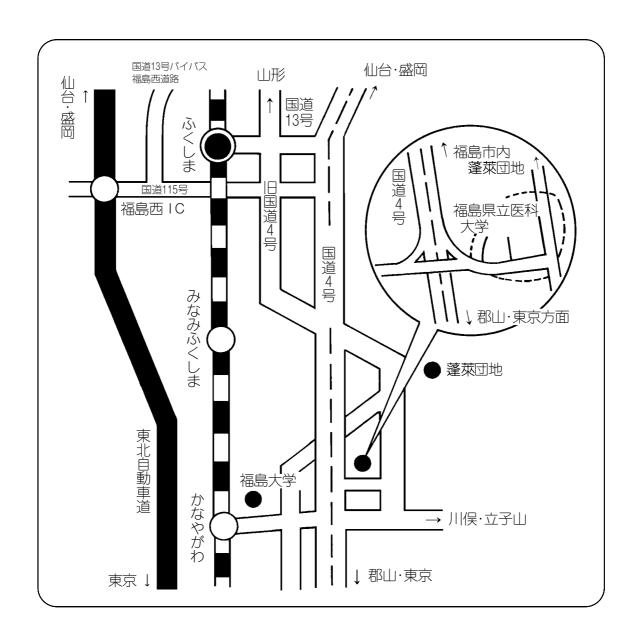
務局

(2)

	抽種油	田軍軍軍
	7	_
書館	覧室 室・情報管理室	覧 室 糗本室
M	事務局・閲覧 センター長国	開
箟	・標本製作室 教育室	
怅	展示室 視聴覚	
展	管理室・標本 標本収納室・	

 $^{\circ}$ 7 理事室 経営・渉外担当) 企 画 グ ル ー プ 財務管理グループ (予 算 経 理) 安 全 管 理 部 数 医 学 振 興 会 病院経営グループ医 療 情 報 部学 生 相 談 室 変ん 大 少邻 貉 総大 뻺 即事室、教育研究担当)ぎ 部 長 室事室 企画・人材開発担当)理事室(管理運営担当) 財務管理グループ (管財・施設) 全室 献 I 爴 岷 務 部 務 グル 张 张

10 位 置 図



- JR福島駅からバスで約30分
- ・福島西 ICから車で約20分
- ・二本松 ICから車で約20分

平成18年 福島県立医科大学要覧

平成18年7月25日発行 編集 公立大学法人福島県立医科大学 事務局企画グループ

> 郵便番号 960-1295 福島市光が丘1番地電 話(024)547-1111代 FAX(024)547-1991

